



ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナー 椎名 健二
2024-2025 年度

地区ガバナー スローガン

新たな時代への挑戦

～絆を深め、未来を創る～

アクティビティ スローガン

結束と奉仕の力で、未来への橋を築く

ガバナー方針

1. 広報活動に積極的に取り組み、より多くの方にライオンズの存在を知ってもらいましょう。
2. 地区として期末会員数の純増を目指しましょう。
3. クラブとして何か一つ新しいことに挑戦しましょう。
4. 同好会に積極的に参加して、メンバー間のコミュニケーションを増やしましょう。

目 次

研修会プログラム	1
次期キャビネット組織図（案）	3
地区ガバナー 齊藤 正行	4
元国際理事・元地区ガバナー 川島 正行	5
前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長 渡辺 博	6
地区ガバナーエレクト 椎名 健二	7
次期第1副地区ガバナー 若林 純也	8
次期第2副地区ガバナー 鈴木 光成	9
次期キャビネット幹事 大貫 研二	10
次期キャビネット会計 岡田 浩一	11
次期 GLT コーディネーター 結城 健一	12
次期 GMT コーディネーター 奈良 和彦	13
次期 SCP・FWT コーディネーター 大関 恵	14
次期 GST コーディネーター 吉澤 敦	15
次期ガバナー特命広報・交流推進室長 桜井 政利	16
次期 GLT リーダーシップ育成委員長 大本 雄一	17
次期 GMT 会員増強・EXT・会員維持委員会 滑川 修一	18
次期 SCP・FWT 委員長 太田 敬	19
次期 LCIF・国際大会委員長 山本 主税	20
次期環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員長 寺田 英俊	21
次期献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員長 小島 修一	22
次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 石井 徹	23
次期 YCE・レオ・青少年育成委員長 武田 清宏	24
プロトコール（案）	25
2024-2025 年度 三役研修会分科会担当者・会場	26
分科会会場案内図	27
第1分科会 ゾーン・チェアパーソン	28
第2分科会 クラブ会長	29
第3分科会 クラブ幹事・会計	30
第4分科会 GLT リーダーシップ育成委員会	31
第5分科会 GMT 会員増強・EXT・会員維持委員会	32
第6分科会 SCP・FWT 委員会	33
第7分科会 LCIF・国際大会委員会	34
第8分科会 環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員会	35
第9分科会 献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会	36
第10分科会 ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	37

第11分科会 YCE・レオ・青少年育成委員会	38
ゾーン・チェアパーソンの役割	39
地区委員長・地区委員の役職について	46
地区委員会、事務手続き等の確認	46
クラブ3役の職務	47
会長の職務	47
幹事の職務【新入会員入会式要領・インターネット報告システム】	51
会計の職務【国際協会会計報告書・複合地区・地区費請求書（参考資料）】	61
地区費・その他納入先一覧	67
333-E 地区「統一見解」	68
記念式典・エクステンションについて	70
2024-2025 年度 ガバナー公式訪問スケジュール（案）	75
2024-2025 年度 クラブ周年行事予定表	76
2024-2025 年度 333-E 地区年間行事予定	77
333-E 地区事業支援基金運用規則	78
333-E 地区 内規慶弔見舞規定	79
（一社）日本ライオンズ 及び （公財）日本ライオンズ との関係性	80
「ライオンズチャンネル 333-E」について	85
地区ガバナーエレクト紹介	86
2024-2025 年度 キャビネット幹事・会計予定者経歴書	87
ライオンズクラブ分布図	88
333-E 地区 ライオンズクラブの現況	89
ライオンズクラブ使用略語	90
ローマ字／カナ対応表	91
キャビネット事務局の運営	93

研修会プログラム

場所：つくば国際会議場

● 受付 12:00～13:00

● 全体会議[A] 13:00～14:00

会場：中ホール 300

	総司会 次期キャビネット事務局長	瀬々 徹
1. 開会宣言・開会ゴング	地区ガバナー	齊藤 正行
2. 国旗に敬礼・国歌斉唱		全 員
3. 物故ライオン・献眼者に黙祷		全 員
4. ライオンズヒム斉唱		全 員
5. キャビネット役員紹介	キャビネット幹事	栗原 裕一
6. 次期キャビネット役員紹介	次期キャビネット筆頭副幹事	長野 元樹
7. 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	齊藤 正行
8. 元国際理事挨拶	元国際理事・元地区ガバナー	川島 正行
9. 前地区ガバナー挨拶	前地区ガバナー・元地区ガバナー 会議長	渡辺 博
10. 挨拶	次期第1副地区ガバナー	若林 純也
	次期第2副地区ガバナー	鈴木 光成
11. 地区ガバナーエレクト方針説明	地区ガバナーエレクト	椎名 健二
12. 各分科会、会場の説明	次期キャビネット幹事	大貫 研二
13. 休会宣言	地区ガバナー	齊藤 正行

● 分科会 14:15～15:30

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	3F	301
第2分科会	クラブ会長	4F	406
第3分科会	クラブ幹事・会計	3F	300
第4分科会	GLT リーダーシップ育成委員会	3F	304
第5分科会	GMT 会員増強・EXT・会員維持委員会	3F	304
第6分科会	SCP・FWT 委員会	4F	405A
第7分科会	LCIF・国際大会委員会	4F	405A
第8分科会	環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート 委員会	4F	405A
第9分科会	献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会	4F	405B
第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	4F	405B
第11分科会	YCE・レオ・青少年育成委員会	4F	405B

● 全体会議[B] 15:45～17:00

会場：中ホール 300

	司会 次期キャビネット事務局長	瀬々 徹
1. 開会宣言・開会ゴング	地区ガバナー	齊藤 正行
2. コーディネーター方針説明		
	次期 GLT コーディネーター	結城 健一
	次期 GMT コーディネーター	奈良 和彦
	次期 SCP・FWT コーディネーター	大関 恵
	次期 GST コーディネーター	吉澤 敦
3. 分科会報告 及び 室長・地区委員長方針発表		
第1分科会	地区ガバナー	齊藤 正行
第2分科会	地区ガバナーエレクト	椎名 健二
第3分科会	次期キャビネット幹事	大貫 研二
第4分科会	次期 GLT リーダーシップ育成委員長	大本 雄一
第5分科会	次期 GMT 会員増強・EXT・会員維持委員長	滑川 修一
第6分科会	次期 SCP・FWT 委員長	太田 敬
第7分科会	次期 LCIF・国際大会委員長	山本 主税
第8分科会	次期環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員長	寺田 英俊
第9分科会	次期献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員長	小島 修一
第10分科会	次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	石井 徹
第11分科会	次期 YCE・レオ・青少年育成委員長	武田 清宏
ガバナー特命広報・交流推進室	ガバナー特命広報・交流推進室長	桜井 政利
4. 次年度年次大会委員長挨拶	次年度年次大会委員長	相澤 晴夫
5. 総 評	地区ガバナーエレクト	椎名 健二
6. 閉会宣言・閉会ゴング	地区ガバナー	齊藤 正行



2024-2025年度 ライオンズクラブ国際協会333-E地区 キャビネット組織図



元国際理事	川島 正行	土浦北
元地区ガバナー会議長	齊藤 正行	筑波
	鈴木 正二	日立中央
	梶谷 浩史	水戸
	松原 光義	土浦北
	小 吹 勇	石岡
元地区ガバナー	平田 石根	土浦環
	大竹 伸一	水戸葵
	下川 利澄	鹿島
	中嶋 正昭	日立
	川島 正行	土浦北
緊急援助資金委員会	根本 昌卓	取手
	大高 章晴	水戸
	山川 洋	牛久基崎
	岡野 良男	土浦環
	渡 辺 博	土浦
キャビネット幹事	大貫 研二	牛久基崎
キャビネット会計	岡田 浩一	牛久基崎

地区ガバナー	ガバナーズロースガン
地区ガバナー	椎名 健二 (牛久基崎)
	新たな時代への挑戦
	～絆を深め、未来を創る～
第1副地区ガバナー	若林 純也
第2副地区ガバナー	鈴木 光成

ガバナーズチーム		
地区ガバナー	椎名 健二	牛久基崎
第1副地区ガバナー	若林 純也	水戸葵
第2副地区ガバナー	鈴木 光成	勝田

キャビネット運営・執行部		
キャビネット幹事	大貫 研二	牛久基崎
キャビネット会計	岡田 浩一	牛久基崎
キャビネット事務局長	瀬々 徹	牛久基崎

キャビネット事務局
〒310-0803 水戸市城崎3-4-25 TEL 025-306-7750 FAX 025-306-7751 mail info@c333-e.com

キャビネット副幹事		
長野 元樹	牛久基崎	永井 雄一
関川 恵一	水戸葵	石井 慎太郎
大窪 聡史	水戸葵	栗林 盛紀
大関 健一	つくば OAK	大野 啓史
初沢 正人	守谷	中村 和義
		岩井

地区グローバル・アクション・チーム【GAT】

地区グローバル・リーダーシップチーム【GLT】

地区グローバル・メンバシップ・チーム【GMT】

地区スペシャルティクラブ・ファミリ- 8ウーマンチーム【SCP・FWT】

地区グローバル・サービス・チーム【GST】

地区GLTコーディネーター	
結城 健一	土浦亀城

地区GMTコーディネーター	
奈良 和彦	取手

地区SCP・FWTコーディネーター	
大関 恵	筑波

地区GSTコーディネーター	
吉澤 敦	水戸葵

地区GLTリーダーシップ育成委員会		
委員長	大本 雄一	空閑
副委員長	廣瀬 一重	常陸大和

地区GMT会員増強・EXT・会員維持委員会		
委員長	滑川 修一	北茨城桜
副委員長	齊藤 美代子	北茨城桜

地区SCP・FWT委員会		
委員長	太田 敬	筑波
副委員長	田山 衣里	土浦

地区LCIF・国際大会委員会		
委員長	山本 主税	鹿島
副委員長	吉沼 薫	つくば OAK

地区環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員会			
委員長	寺田 英俊	土浦亀城	
副委員長	和田 篤	つくば アウル	

第71回地区年次大会			
大会委員長	相澤 晴夫	牛久基崎	
大会事務局長	瀬々 徹	牛久基崎	
副事務局長	長野 元樹	牛久基崎	

緊急援助資金委員会		
地区ガバナー	椎名 健二	牛久基崎
第1副地区ガバナー	若林 純也	水戸葵
第2副地区ガバナー	鈴木 光成	勝田
キャビネット幹事	大貫 研二	牛久基崎
キャビネット会計	岡田 浩一	牛久基崎

地区緊急災害対策本部		
地区ガバナー	椎名 健二	牛久基崎
第1副地区ガバナー	若林 純也	水戸葵
第2副地区ガバナー	鈴木 光成	勝田
地区アラート委員長	寺田 英俊	土浦亀城

地区 Y C E・レオ・青少年育成委員会		
委員長	武田 清宏	取手
副委員長	今井 章人	水戸西
副委員長	大久保 剛	取手

地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会		
委員長	黒澤 清訓	水戸北
副委員長		

戸北	大谷副委員長	長野 元樹	牛久基崎
年次大会副委員長			
櫻井 隆	龍ヶ崎	柴谷 武志	取手
清原 秀樹	江戸崎	松田 安弘	守谷
野口 雅也	牛久基崎	中村 正和	取手大和
荒瀬 純勝	龍ヶ崎 ききょう	矢口 浩一	利根
		岩澤 信	取手中央

ライオンズクラブ国際協会LCIF		
地区LCIFコーディネーター	椎名 健二	牛久基崎
地区LCIF副コーディネーター	若林 純也	水戸葵

財団法人日本ライオンズ委員会		
委員長	植田 佳男	水戸葵

1R	
1Zゾーン・ チエアバリー 鈴木 孝昌 (日立中央)	2Zゾーン・ チエアバリー 内藤 直人 (那珂)
日立	勝田
高萩	那珂
日立中央	東海
日立桜	勝田グリーン
日立きらら	ひたちなかバースト
北茨城桜	

2R	
1Zゾーン・ チエアバリー 齋藤 修 (水戸西)	2Zゾーン・ チエアバリー 加藤 祐二 (鉾田)
水戸	大洗
水戸葵	鹿島
水戸西	鉾田
水戸東	潮来
水戸南	神栖
水戸北	行方
水戸チアフル	

3 R	
1 Zゾーン・ チエアバリー	
榎瀬 敬司 (八潮)	
石岡	
八郷	
美野里	
常陸小川	
茨城ひぬま	
岩間	
笠間	
内原	

4 R	
1Zゾーン・ チエアバリー 妹川 真澄 (土浦)	2Zゾーン・ チエアバリー 森重 英明 (つくばOAK)
土浦	筑波
土浦亀城	つくば中央
阿見	つくば西
土浦環	つくばOAK
土浦北	つくばアウル
美浦	つくば緑峰
龍ヶ崎	つくばHOP E
土浦SORA	筑波ヤング

5 R	
1 Zゾーン・ チエアバリー	2 Zゾーン・ チエアバリー
久保田 信也 (牛久崎)	佐藤 敬治 (取手大和)
龍ヶ崎	取手
江戸崎	守谷
牛久崎	取手大和
龍ヶ崎ききょう	利根
	取手中央

6 R	
1 Zゾーン・ チエアバリーン	2 Zゾーン・ チエアバリーン
潮田 新正 (真壁)	石井 哲雄 (下館シニア)
岩瀬	茨城八千代
真壁	下館巴
協和	しもつま
常陸大和	下館シニア
	筑西

7R	
1Zゾーン・ チエアバリー 二宮 司 (茨城三和)	2Zゾーン・ チエアバリー 片見 幸男 (水海道)
古河	岩井
総和	石下
茨城三和	水海道
	茨城境
	つくばみらい
	こが

クラブ支部

- 4R1Z 日立桜C 多賀桜支部
- 4R1Z 日立桜C アラート支部
- 4R1Z 土浦C フードバントリー支部
- 4R1Z 土浦北C ロータス支部
- 4R1Z 龍ヶ崎C わかさぎ支部
- 4R2Z 霞ヶ浦C しらは支部
- 4R2Z 筑波C ヘレングレイ支部
- 4R2Z 筑波C さくらプロジェクト支部
- 4R2Z つくば中央C むすび支部
- 4R2Z つくば中央C バックキャスト支部
- 4R2Z つくば西C ラブアース支部
- 4R2Z つくば西C IT Promotion支部
- 4R2Z つくばOAKC クララ支部
- 4R2Z つくばOAKC Art支部
- 4R2Z つくばOAKC しい鳩支部
- 4R2Z 茨城C まんぶく支部
- 4R2Z 協和C こだま支部
- 4R2Z 下館巴C 館支部
- 4R2Z 古河C U F K支部
- 4R2Z 岩井C 華の会支部
- 4R2Z 茨城C West Future支部

レオクラブ

- 4R2Z 筑波C 筑波レオクラブ
- 4R2Z つくばOAKC つくばBLISSレオクラブ
- 6R1Z 協和C 協和レオクラブ



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナー 齊藤 正行

拝啓 深緑の候 メンバーの皆様におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。

本日、次期三役研修会が多くのメンバーご出席のもと、盛大に開催できますこと、地区を代表いたしまして改めてお礼申し上げます。

さて、いよいよ次期三役研修会、勉強の時期が来しました。私も振り返りますと、去年の今頃一生懸命勉強しておりました。新しい役員のメンバーと共に期待と不安の中でとにかく頑張りました。先輩ライオンの方々に何かあればすぐにお尋ねさせていただいたり、他地区の同期のガバナー達とも連携をとり、切磋琢磨してきました。そうして日々のライオンズ活動を頑張って参りました。私も皆様のおかげを持ちまして今日まで楽しい活動ができましたこと、本当に感謝致しております。

ライオンズクラブは時間も使い、体も使い、お金も使ってこんなに素晴らしい奉仕活動をしているのですから、楽しくなければ意味がありません。我々の楽しさを地域社会の皆様に見せましょう。そうすれば必ず仲間は増えていくはずです。私は本当に楽しんでライオンズやっています。今では多くの仲間ができ、新しい道が開け、本当にライオンズクラブには感謝致しております。

それでは新役員の皆様、自分の為、仲間の為、地域社会の為に頑張って下さい。

結びに、333-E 地区の益々の発展、本日参加下さいましたメンバーの皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、地区ガバナーとしてのお礼の言葉とさせていただきます。皆様ありがとうございました。



ご 挨拶

ライオンズクラブ国際協会
元国際理事 川 島 正 行

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 DGE 椎名健二 「次期キャビネット構成員・クラブ3役研修会」へお集まりいただき感謝申し上げます。

本日参加頂いた皆さんは不安と希望で胸を大きくしている事と思いますが、新年度一年の方向性はDGE 椎名健二の方針を聞いて頂き、その手法についてはZC、各担当委員長と共に考え、考動して頂きたいと思います。

今年度国際会長パティ・ヒルはMission1.5を発信しています。これは2027年6月末迄に世界の会員を150万人にし、そして私たちの奉仕を年間10億人に届けると言うものです。

良質な奉仕を届けるには奉仕の手は必要です。多くの会員が居なければ必要とされる奉仕も出来なくなってしまいます。

会員を150万人にするためには私達自身、奉仕への達成感は重要です。会員皆様におかれましては、それぞれの立場において必要とされる達成感の有る奉仕を作り上げて頂きたいと思います。

新年度を望むにあたり「人生を変えるって自分を変えるのではなく、行動を変える」新たな視点、角度でライオンズ活動にあたって頂きたいと思います。

ライオンズの本分は「友愛と相互理解の精神」

そしてライオンズの定義は「奉仕する事」

DGE 椎名健二はじめ皆様におかれましては既に心は走り始めている事と思います。地区においてはガバナーの下、そしてゾーン・クラブにおいてはそれぞれのリーダーの下、ライオンズクラブ国際協会の方向性が間違いなく伝わるようご協力お願い致します。

今年も色々な事が起こるかも知れませんが、変化があれば混乱が生じます。多少の混乱はあって然るべきと変化する心を持ち、リーダーシップを発揮して頂けるようお願い致します。

結びに本日の「次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会」が皆様にとって一年の始まりにふさわしい研修会となり併せて皆様のご健康・ご活躍をご祈念し挨拶とさせていただきます。

We Serve !



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長 渡辺 博

本日、次期キャビネット構成員、クラブ三役研修会が椎名健二地区ガバナーエレクト主導のもと、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ご承知の通り、椎名健二地区ガバナーエレクトは5 R 1 Z、牛久茎崎ライオンズクラブ山川洋元地区ガバナー以来、4年ぶりに地区ガバナーに就任予定であり、牛久茎崎ライオンズクラブとり巻く5 Rの活気が伝わってくる椎名健二地区ガバナーエレクトにはおおいに期待したい所であります。

333-E地区として会員増強やLCIFの高い目標設定や、各クラブや地区としての問題点も多々あるかと思いますが、このタイミングでの椎名健二キャビネット結成を御祝ならびにご活躍を期待し、椎名健二ガバナーエレクトには333-E地区リーダーシップを発揮して頂きたいと思います。

さて本日ご参加の次期ゾーン・チェアパーソン、地区委員、またクラブ会長はじめとする3役の皆様、期待と不安でいっぱいだと思います。ライオンズクラブは単年制もあり、この一年間、思う存分ライオンズ活動に励んで頂きたいと思います。本日ご参加の皆様は地区・ゾーン・クラブを代表して参加されていると思います。その背後にはメンバーが待ってます。ぜひ皆様のポジションでリーダーシップを思う存分、発揮してください。

私は元ガバナーとして皆様に伝えてきたのは既成概念にとらわれることなく、新しいチャレンジに立ち向かってください。と言い続けて参りました。歴史あるクラブになればなるほど、なかなか新しいチャレンジに向かうことは難しいと思いますが、ここはあえて、歴史あるクラブほど、新しいことにチャレンジしてみてください。クラブの風向きが変わった時こそ、変革の追い風が吹きこんでまいります。

ぜひメンバーの皆様への高揚されるライオンズ活動にリーダーシップを発揮して頂き、来年の今頃、この一年間やり切った！と思えるような活動をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

We Serve!



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナーエレクト 椎名 健二

次期キャビネット構成員・クラブ三役の皆様、このたびは大変お忙しい中、研修会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。
そして、役員へのご就任、誠におめでとうございます！

去る4月28日に開催されました第70回地区年次大会において、地区ガバナーとしてご信任いただきましたこと、この場をおかりしまして333-E地区メンバーの皆様に心より御礼申し上げます。

いよいよこの研修会を皮切りに、次年度に向けて本格的に準備がスタートいたします。
ライオンズクラブの役職の任期は原則として一年間です。
キャビネット構成員・クラブ三役のみなさんにおかれましては、役職によってそれぞれの役割がありますので、本日の研修会では役員として取り組むべきことを学ぶ一日にしていきたいと思います。
そして何より一年限りの役職です。プレッシャーもあるかと思いますが、ぜひ楽しみながら取り組んでください。

次期、私のスローガンは「新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る～」と、いたしました。
今、世の中は急激に変化しております。しかし、どのような時代であってもライオンズクラブは世界一の奉仕団体であり続けなければなりません。それにはこれまで続けてきたことを大切にしながら、何か一つでも新しいことに挑戦していくことが大切であると考えております。

333-E地区は会員数・LCIF寄付金ともに全国トップレベルです。

333-E地区が日本トップレベルにあるのは、これまでバトンを受けつないで来たライオンズメンバー皆様が333-E地区をもっと良くしたいというライオンズクラブへの愛と情熱の賜物であると確信しております。

333-E地区の良き歴史と伝統を引き継ぎ、さらに高めていけるような一年にしていきたいと思います！

ライオンズクラブの活動は、世のため人のために貢献していくことですが、一方ではライオンズクラブメンバーとの出会いの場でもあります。私個人的にライオンズクラブは社交場だと思っています。メンバー同士の繋がりが強く、そして深くなるほど、素晴らしいアクティビティが出来るようになります。キャビネット構成員・クラブ三役の役職はまさに多くのメンバーと出会える絶好の機会です。ぜひ一年間の役員活動を通して多くのメンバーと出会い、仲間作りをしていただければと思います。

結びに、ライオンズクラブは奉仕団体ですので、何より楽しく活動していくことが大切です。一年間、大変お世話になります。
どうぞよろしくお願いいたします。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期第1副地区ガバナー 若林 純也

皆さま大変ご多用のところ次期に向けた役員研修会にご参集いただき誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

次期第1副地区ガバナーを務めさせていただきますL 若林純也、水戸葵 LC 所属でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

振り返ってみますと時が経つのは早いもので、2023 年度がスタートしたと思ったら現在は次期へ向けた新しい年度への取り組みへの助走がすでに始まりました。皆さまそれぞれに 2023 年度のキャリアを積み、役割を全うし、そしてまた新たな1年のスタートを切れようとしておられます。心より感謝と敬意を表するところでございます。

椎名ガバナーエレクトのスローガンに「新たな時代」「変化」「挑戦」「絆・結束」そして「未来・創る・築く」というワードが入っています。

パンデミック、世界経済の混乱、戦争、そして昨今の日本のライオンズクラブの状況を見ると時代はまさに大きくそして早く変化し、先の予測や問題解決が困難である状況下において、変化を考え未来を創造し挑戦していかななくてはならない時代であると考えています。平穏ではない時代だから挑む必要があり、公私ともに多用を極める役員皆さまにおかれましては大変ご苦勞をおかけするところですが、皆さまの叡智と情熱により私たちライオンズクラブのただひとつの重要なこと「われわれは奉仕する」を実践いただきたくよろしくお願い申し上げます。

地域や人々の暮らしの安心・安全は私たちライオンズクラブによって守られ、次世代を創造し、またライオンズクラブが変わらず繁栄していくため 333-E 地区メンバー4000名と協働し、牽引いただきたく、役員皆さまのご活躍を心よりご祈念申し上げます。すべてのライオンズメンバーが楽しく、そして絆を重要に活動してまいりましょう。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期第 2 副地区ガバナー 鈴木 光成

333-E 地区ライオンズクラブ会員の皆様、改めまして「こんにちは」。次期第 2 副地区ガバナーの L 鈴木光成です。

新たなる 333-E 地区としてのライオンズクラブ活動が間もなく、椎名健二ガバナーエレクトの率いるメンバーが船出を迎える事になります。ガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」、正しく時代の変化に柔軟に対応し変化できるライオンズメンバーとして新たなことに挑戦をしていくことは、本当にこれからに必要とされ大切なことだと思います。「新しいアクティビティの挑戦」「新しいクラブ運営へ挑戦」「会員増強に向けて新しい方法への挑戦」これからの未来に向けて、クラブとして、そして、メンバー個人として、新しいことに挑戦をして地域社会と共にライオンズクラブを世界一のボランティア団体としてさらに発展させていきたい、椎名健二ガバナーエレクトの思いをしっかりと受け止めてこれからの 333-E 地区におけるライオンズクラブとしての活動を行っていきましょう。その為に私も椎名健二地区ガバナーエレクトの支えになり、皆様のこれからのライオンズクラブ活動に必要な力になって行こうと思います。

船出をする椎名健二丸の船がしっかりと岸边に戻りつくまで皆様と一緒に邁進していく事を御誓い申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期キャビネット幹事 大貫 研二

本日はお忙しい中、キャビネット構成員・クラブ3役研修会にご出席いただき誠にありがとうございました。

この度、2024-2025 年度ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区キャビネット幹事を拝命いたしました 5R1Z 牛久茎崎ライオンズクラブ所属、L 大貫研二です。

地区ガバナーエレクト椎名健二のご指導のもと、キャビネット幹事として地区の皆様の活動がより有意義なものとなりますよう努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

次期地区ガバナースローガンは「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」、アクティビティスローガンは「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」です。

このスローガンのもと地区はもとより、県内各地のクラブ様に於かれましても様々な奉仕活動が行われることをご期待いたします。

次期キャビネットに於いて、「ガバナー特命広報・交流推進室長」という役職を設けております。

「広報推進」といたしまして、これまでの広報活動に加え皆様の活動取材させていただき、様々な手法を駆使してライオンズ組織内だけではなく広く一般の方々へも PR していくことを目的としております。

また、「交流推進」としてクラブ・リジョンの枠をまたいだ、同じ趣味を楽しむ“同好会”組織の立ち上げを目指します。ライオンズクラブ会員のみならず、ご友人等も巻き込んだサークル的な活動を定期的に行えればと考えております。

これらの「広報・交流推進」を通じて会員増強・退会抑止の一助となることを目的としますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

333-E 地区はとても元気のある地区として認知されておりますが次の1年間も、この地区のさらなる発展をご祈念し、そのために一所懸命に与えられた役職に努めてまいります事をお誓いいたします。



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期キャビネット会計 岡田 浩一

この度、2024－2024 年度ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区キャビネット会計を仰せつかりました、5R1Z 牛久茎崎ライオンズクラブ所属 L 岡田浩一です。

椎名健二地区ガバナーエレクトの下、キャビネット会計として、333-E 地区会員皆様が各地域に寄り添ったクラブ活動が行えますよう、キャビネット行事を通して礎を築けるよう会計として職務を全うして参ります。

世界的に見ても、経済や環境、戦争など多くの問題がメディア等で取り上げられておりますが、ライオンズクラブは LCIF のように大きなことも出来ますが、多くのメンバーは地域に根差した活動を行っているように感じております。その地域活動に後押しが出来るキャビネットの一員でありたいと思っております。

長いようで終わってみると短い一年です。皆様のご理解とご協力を得ながら、皆様の活動が有意義なものとなりますように一生懸命務めて参りますので、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

一年間、よろしくお願い申し上げます。



ご 挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GLT コーディネーター 結城 健一

2024－2025 年度、GLT コーディネーターを仰せつかりました 4R1Z 土浦亀城 LC 所属 L 結城健一です。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

次年度、椎名健二地区ガバナーの地区ガバナースローガンである「新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る」、そしてアクティビティスローガン「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」の下、ガバナー方針をしっかりと受け止めながら、GAT として 4 人のコーディネーターと共に一致団結して椎名地区ガバナーを支え、ミッション 1.5 を推進していきたいと思っております。また地区 GLT リーダーシップ育成委員会としては委員長を中心に以下の 4 点に取り組んでまいります。

- 研修会を通じて、次世代のリーダー発掘、育成につなげる。
- 地区若手メンバー交流を促進し、退会防止へつなげる。
- ライオンズ学習センターを中心としたインターネットを活用した研修を推進する。
- 新入会員への会員オリエンテーション。

これらを通じて、地区メンバーの皆様とコミュニケーションを大切にしながらサーバントリーダーシップを基に、「奉仕」の精神とこれまでの経験を活かし、地区内のクラブ活性化、地区メンバー皆様のライオンズスキルアップのお役に立てるよう一所懸命努めて参ります。

結びにライオンズクラブメンバーは、たくさんの地域社会と人々に愛情を注いでまいりました。そして、地域社会からの感謝と感動で報われることが、メンバーの意識を高めさらなる活力となっています。大本委員長を中心に、地区委員の皆様と共に委員会活動、地区運営に全精力を注ぎ、様々なレベルで抱える課題に取り組み力を尽くす所存です。

地区メンバーの皆様には友愛と相互理解の精神の下深いご理解とご支援ご協力お願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

『We S e r v e』



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GMT コーディネーター 奈良 和彦

2024-2025 年度 GMT コーディネーターを仰せつかりました 5R2Z 取手 LC 所属の L 奈良和彦と申します。1 年間宜しくお願いいたします。

椎名健二ガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」
アクティビティスローガン 「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」
を基軸に 333-E 地区全体が盛り上がる為の活動を精一杯行わせていただきます。

GMT 委員会のお役目は「会員増強」と「会員維持」であります。

「会員増強」 新たな会員が増強されることによりクラブに新たな風が吹き、クラブが盛り上がり、しいては奉仕活動が昇華され地域社会が豊かな形になると考えております。

「会員維持」 ライオンズには年齢制限が無い為、生涯を通して会員でいられます。メンバーの皆さんには生涯ライオンズ活動をして頂けるよう新たな運営手法を地区としても模索し、全ての年代の皆様に楽しんで奉仕活動をしていただく事が現在の会員さんの維持に繋がり、「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」事になると考えております。

私たち 333-E 地区はこれからも地域クラブ同士での協力体制・連携の強化を図るべく各ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、各メンバーの皆様と手を携えて、共に奉仕と友情の輪を広げると共に、情報を共有して声掛け運動・退会防止・エクステンションを推進して参ります。

最後に

歴代コーディネーターの皆様が紡いで来た事業を更に精進できるよう努力し、昨年度委員長の際に経験させて頂いた多くのメンバーさんの絆と経験を活かし 333-E 地区の為に走り続ける所存であります。

深いご理解いただき皆様のご協力ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 SCP・FWT コーディネーター 大関 恵

2024-2025 年度、椎名地区ガバナーのもと SCP・FWT コーディネーターを仰せつかりました、4R2Z 筑波ライオンズクラブ所属、L 大関恵でございます。

地区ガバナースローガン

『新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る～』

アクティビティスローガン

『結束と奉仕の力で、未来への橋を築く』

椎名ガバナーの想いを未来に繋げ、時代の変化とともに柔軟な発想で貢献活動に取り組むために、支部結成のご協力をお願いいたします。

クラブ支部は共通の関心や情熱を持つ会員により構成され、趣味、職業、文化、共通の奉仕、人生経験など、お互いがより深いつながりを持ち、世界各地で集った人々が、その情熱をやり甲斐のある奉仕事業という形にして、地域社会に直接貢献する、素晴らしい仲間で構成されています。

地区内に限らず、各地の支部の新たな取り組みは、魅力あるライオンズ活動のヒントがたくさん詰まっており、結束を深め、会員拡大やクラブの活性化に繋がる可能性があります。

地域や子どもたちの明るい未来のために奉仕することを目的として活動を広め私たちの豊かな交流を通して、お互いが成長したり、ライオンズクラブの楽しさを共有したいと思っております。

来期一年間、精一杯精進いたします。We serve を合言葉のもとに楽しく活動していきましょう！よろしくお願いいたします。



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GST コーディネーター 吉澤 敦

GST コーディネーターを仰せつかりました、2R1Z 水戸葵ライオンズクラブ所属 L 吉澤敦です。山川キャビネットで地区委員長を務めた以来のキャビネット出向になります。この度縁があって再度、牛久茎崎ライオンズクラブのお世話になります。

地区ガバナーが必ず達成しなければならない責務は、会員拡大と LCIF です。その一つの担い LCIF を担当の一つとして請負います。山川キャビネットで LCIF・国際大会委員長を務めた経験を活かし、目標達成のため邁進してまいります。

そしてライオンズクラブの目的は奉仕であります。環境保全、献血、献眼、クエスト、薬物乱用防止、YCE・レオ・青少年育成等、奉仕を実行するのは各クラブです。333-E 地区のクラブの奉仕活動の一助を担う事に全力で努めてまいります。

椎名地区ガバナーエレクトのアクティビティースローガン「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」を元に、地域のニーズに応えるために 5 人の委員長と共に椎名地区ガバナーエレクトを支え、333-E 地区のクラブが輝けるよう 1 年間務めてまいります。

皆様、1 年間どうぞ、よろしくお願い致します。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期ガバナー特命広報・交流推進室長 桜井政利

2024-2025 年度、「ガバナー特命広報・交流推進室」室長を仰せつかりました、5R1Z 牛久茎崎 LC 所属の桜井政利です。1 年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

この新たな役職を担うことの重責と喜びを感じております。椎名健二地区ガバナーエレクトが掲げる「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」というスローガンのもと、ライオンズクラブの活動と社会への貢献を強化していく所存です。

ガバナー特命広報・交流推進室は、SNS を駆使した情報の動画配信と、333-E 地区内での交流を重視し、会員同士の結びつきを深めることを目的としています。これは、ライオンズクラブの活動が常に地域社会の支えであると同時に、社会全体に向けての情報の透明性とアクセスの向上が求められる中で、極めて重要な取り組みです。

具体的には、各クラブの活動や行事等を SNS で動画配信し、それを通じて外部の人々にライオンズクラブの活動を理解してもらうことが目標です。さらに、333-E 地区会員の交流促進を図ることで、新しいアイデアやアクトが生まれ、それがクラブ活動をさらに活発にする原動力となると信じています。

また、効果的なコミュニケーションを通じて、会員が互いに刺激を受け合い、共に成長できる環境を提供します。このような交流が、ライオンズクラブ活動を純粋に楽しむことへと繋がり、それが会員の退会防止や新たな会員の獲得にも効果的です。

ガバナー特命広報・交流推進室の活動を継続していくには、皆様の積極的な参加とご協力が必要です。ライオンズ活動が社会に正しく理解され、支持されるためには、会員一人ひとりの声が重要です。また、会員間の絆をさらに深めることで、共に新たな未来を創造していく力となります。

1 年間精一杯務めて参ります。333-E 地区の皆様にはご指導とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

We serve.



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GLT リーダーシップ育成委員長 大本 雄一

2024-2025 年度、GLT リーダーシップ育成委員長を仰せつかりました 3R1Z 笠間ライオンズクラブ所属 L 大本雄一と申します。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

世界最大の奉仕団体としてあり続けるライオンズクラブに必要なものは、まず一つに挙げられるのがリーダーシップです。事業を行うにしても組織をまとめるにしても、必ず誰かがリーダーシップをとらなければなりません。

さて、我々の所属する 333-E 地区は、各クラブが独自の特色を持ち、様々な課題を携える中で活動しています。しかしながら、我々の目標は常に共通しており、「地区内すべてのクラブが、地域社会の中で時代に合わせた存在と活動を行なっていく」ということに他なりません。これには「指導力の向上」が達成のカギとなるため、各委員会と連携しながらともに目標達成や課題解決に努めてまいります。

また、椎名健二地区ガバナーエレクトの次期地区ガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」／アクティビティスローガン「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」を基軸にガバナー方針をしっかり受け止め、さらには次世代リーダーの発掘・育成、地区若手メンバーの交流やライオンズ学習センターの活用推進を広め、クラブ活性化とライオンズスキル向上のお役に立てるよう、皆様と共に活動を進めていく所存です。

【委員会事業計画】

1. 公認ガイディングライオンセミナーの開催
(新しく結成したクラブや既存クラブを支援する研修会、リーダー育成セミナー)
2. CQI セミナーの開催
(クラブ活性化を目的とした実践プログラム研修会)
3. 新春大交流会の開催
(地区内若手会員や新入会員を対象とした交流会)
4. 新人研修会の開催
(新入会員や入会 10 年未満の会員を対象とした研修会)
5. WEB を活用した各プログラムの普及
(オンライン学習)

GLT リーダーシップ育成委員会は、経験豊かな次期 GLT コーディネーター L 結城健一のご指導を頂きながら、各地区委員のメンバーとの連携をとって目標計画達成を努めてまいります。地区メンバーの皆様には友愛と相互理解の精神の下、深いご理解とご支援ご協力お願い申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

『We S e r v e』



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GMT 会員増強・EXT・会員維持委員長 滑川 修一

2024～2025 年度 GMT 会員増強・EXT・会員維持委員長を仰せつかりました 1R1Z 北茨城桜 LC の L 滑川修一と申します。

椎名健二次期ガバナースローガンは「新たな時代への挑戦～絆を深め未来を作る」であります。よって会員増強・EXT・会員維持も新しい手法を取り入れ、入会して良かったと言える L を、一人でも多く育てたいと考えております。

会員増強・EXT・会員維持も、考えは一つだと考えております。

常に新しい事を前向きに取り入れ、やるからには常に楽しいが第一だと考えます。会員増強も現在の地域に縛られる事なく、全国に当クラブへの仲間が居ても良いかと考えます。

クラブ間どうしの連携及び、新情報の交換等により、更に会員増強等々の企画開催を考えております。

地域クラブ同士での協力体制・連携の強化を図るべく、各ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長をはじめメンバーの皆様とともに手を携えていかなければなりません。

共に志を高め、奉仕と友情の輪を広げるとともに情報を共有し、声掛け運動・退会防止・Extension を推進し、一人でも多くのライオンズクラブメンバーを増強することで地域社会に奉仕する仲間を繋げてまいります。

この一年間、333-E 地区の皆様とご一緒させていただき、活動が出来る事を楽しみにしております。

キャビネット役員の皆様方は当然の如く、地区 L メンバーに常に寄り添いながら、いかなる全ての事態においても対処し、333-E 地区クラブの活性化を推進し、一年間力を尽くしてまいります。

一年間精一杯努めて参りますので、333-E 地区の皆様のご指導ご鞭撻、ご協力の程を何卒よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 SCP・FWT 委員長 太田 敬

2023-2024 年度、SCP・FWT 委員長を仰せつかりました 4R2Z 筑波ライオンズクラブ所属、L 太田敬です。地区の皆様一年間宜しくお願い致します。

椎名健二地区ガバナーエレクトのスローガン「新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る～」を念頭に置き、一年間挑戦し続け努力していきます。そして、We serve の精神をもつメンバーの皆さまと様々な活動を通じ絆を深め、「やってよかった！」「楽しかった！」と思える未来を創造していけるよう、皆さまのお力をお借りしながら委員会活動を進めていきたいと考えています。

SCP「スペシャルティクラブ・プログラム」とは、共通の関心を持つライオンズがつながり、最も情熱を注いでいる奉仕活動を可能にする素晴らしい方法を提供しています。趣味、職業、文化、目的、その他あらゆる共通点に基づき、世界のどこでもクラブを結成できます。クラブのスペシャルティ（特性）に制限はありません。

前期に引き続き、今期もクラブ支部の結成です。クラブ支部は比較的簡単に結成でき、クラブとしての金銭的負担も少ないことから、ライオンズクラブの奉仕する精神の取りかかりとしては比較的ハードルも低く進められるメリットがあります。

メンバーの皆様には支部結成を意識していただきながら、この一年のライオンズクラブ活動にご協力をお願い申し上げます。

7月から始まっていきます来期は、「やってよかった！」「楽しかった！」と私自身どのようにすることで思えるのか、またメンバーの皆様が思い実感することが出来るのかを、皆様の貴重なご意見を伺いながら形に出来れば嬉しいです。

一年間精一杯務めて参ります。メンバーの皆様からのご理解とご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 LCIF・国際大会委員長 山本 主税

2024-2025 年度 LCIF・国際大会参加委員長を仰せつかりました、2R2Z 鹿島ライオンズクラブ所属山本主税(ちから)でございます。333-E 地区の皆様、1 年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

椎名健二ガバナーエレクトが掲げられたガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」の下、各クラブメンバーの皆様と一致団結して大きな力となるようご協力をお願い申し上げます。

【LCIF ライオンズクラブ国際財団】

LCIF 寄付は、日本国内のみならず世界的規模の人道奉仕や緊急災害援助に充てられます。また、クラブや地区が単独で行うには困難な大規模災害に対して交付金が拠出され、奉仕の実行と幅を広げることが出来ます。LCIF に寄付することにより世界中に救いの手を差し伸べることが出来ます。また、日本が必要とするときには全世界の力を借りることも出来るのです。椎名キャビネットの目標額を必ず達成して、LCIF が世界中にどのような支援をしているのかを、研修会を通じて皆様と学んでまいりたいと思います。

\$100 寄付はメンバー全員で！ \$1000 寄付をより多くのメンバーに！
ご協力をお願い致します。

【国際大会参加について】

国際大会・OSEAL フォーラムに参加することで、ライオンズクラブ国際協会の 1 員であるという実感が深まる大変意義がある大会であります。ガバナーがガバナーエレクトのリボンを外し、新ガバナー誕生の瞬間に立ち会うことが出来ます。世界中のたくさんのライオンズクラブのメンバーと懇親を深め、連帯感、感動を味わうことにより今後のライオンズ活動の活性化つながると思います。是非、多くのメンバーで参加して大会をおおいに盛り上げましょう！

＜第 61 回 東・東南アジアフォーラム OSEAL フォーラム＞

開催日：2024 年 11 月 14 日(木)～17 日(日)

開催場所：タイ パタヤ

＜第 107 回 国際大会＞

開催日：2025 年 7 月 4 日(金)～7 月 8 日(火)

開催場所：メキシコ メキシコシティ



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期環境保全・マーケティング・PR・IT アラート委員長 寺田 英俊

2024-2025 年度、環境保全・マーケティング・PR・IT アラート委員長を仰せつかりました
L 寺田英俊と申します。所属は 4R1Z 土浦亀城 LC です。

次期椎名健二ガバナーのスローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」
を基軸に一年間活動して参ります。

基本的な継続事業と併せ、今期は新たな課題への取り組みにも挑戦いたします。ゾーン・
チェアパーソン、各クラブ会長の皆様にご協力いただきながら、精一杯活動して参りますの
で、宜しくお願い申し上げます。

環境保全・マーケティング・PR・IT アラート委員会では 5 つの柱をもとに活動して参ります。

1. 環境保全

変わりゆく環境の変化に対応し地域社会に必要とされる奉仕活動を通じて、持続可能な
未来へ繋いでいくことを目指します。

2. マーケティング

時代の変化と共にライオンズクラブが社会、地域から必要とされる課題を把握し、より
必要とされる奉仕活動へと繋げ、地域社会と共に発展を目指します。

3. PR

従来の茨城新聞社ライオンズサイトを通じ、クラブアクティビティ等の掲載にあわせ、
誰に向けて何を発信するかを明確にし、SNS の活用などで積極的に内外に向けて PR し
て参ります。

4. IT

従来の「MyLion」「MyLCI」に代わり新たに始まる「Lion Portal」の各クラブへの周知及
び活用促進に努めて参ります。

5. アラート

記憶に新しい疫禍、全国的に予測される震災、また県内においても水害など様々な災害
を想定し、万が一に備え行政や他団体との防災協定を締結し迅速な対応を図ります。

一年間、より多くの人にライオンズクラブの活動を知ってもらい、メンバー間の団結と絆
を深め、新たな取り組みにも積極的に挑戦し、奉仕活動を通じて地域社会の発展や改善に貢
献して参りますので、皆様のご指導とご鞭撻、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員長 小島 修一

この度、献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会委員長を拝命いたしました4R2Z つくば中央ライオンズクラブ所属 L 小島修一と申します。

私たちの委員会では、献血・献眼推進活動、アイヘルス、糖尿病予防活動とあります。その中で、献血・献眼推進等は、数的に結果が見える活動であります。献血活動については、赤十字血液センターと、献眼推進活動は、(公財)茨城県アイバンクに協力を仰いだ上で、目標を高く持ち、333-E 地区皆様のお力を借りて、時代に挑戦していきます。

また、次期ガバナースローガンにあります「新たな時代へ挑戦 ～絆を深め未来を創る～」その為には、まずはライオンメンバー各自が、健康な身体でなければならないと思います。

わが国でも、生活習慣と社会環境の変化に伴い急速に糖尿病患者が増加しております。当委員会では、糖尿病予防への理解を深め、メンバー個々の健康管理・予防活動のお手伝いをし、広く糖尿病予防の情報を発信する事でライオンズ存在を知ってもらうきっかけになる活動を行います。

椎名健二地区ガバナーエレクトの掲げる次期地区ガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」、アクティビティスローガン「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」を基軸に、ガバナー方針に沿って委員会メンバーを中心に、各委員会と協力しつつ、333-E 地区のライオンと共に一年間、絆を深め共に活動を行っていきます。

一年間委員長職を精一杯務めてまいりますので 333-E 地区の皆様には、ご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 石井 徹

2024-2025年度の地区ガバナーズローガンは「新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る」です。当委員会は、未来を創る青少年を育成する重要な役目を担っていると云えます。

つまり青少年の健康で健全な成長を助けるための具体的な活動の2本柱が、ライオンズクエスト、そして薬物乱用防止活動です。

いまは子どもたちはおろか、その子どもたちを教え導き、育てる大人たちにとっても、生きづらい世の中ですが、この世の中を健やかに生きていくためのライフスキルを学ぶライオンズクエストについては、333-E地区内はとても活発に活動しています。しかし、まだ地区内でのバラツキもあります。これを、まんべんなく浸透させていきたい。

また、若者だけではなく10代、児童にまでもその触手を伸ばしつつある薬物乱用。かかわってしまってからでは遅いのです。「ダメ！ゼッタイ！」を浸透させていきたい。

「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」のアクティビティスローガンのもと、333-E 地区メンバーの皆様もとより内局員の皆様、地区委員の皆様にご協力をいただきながら、1年間委員会活動を邁進させていただきたいと思います。

委員会事業

- ① ライオンズクエストワークショップの開催（下記に予定を示します）
- ② ライオンズクエストを理解するためのセミナー開催（時期未定）
- ③ 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催（年1回、時期未定）
- ④ 薬物乱用防止教室の開催

ライオンズクエストワークショップ開催予定

2024年8月1日(木)	八千代町 八千代町内小・中学校
2024年8月1日(木)～8月2日(金)	鹿嶋市 鹿嶋市内小・中学校
2024年8月8日(木)	行方市 行方市・潮来市内教員
2024年8月19日(月)	神栖市 神栖市内小・中学校
2024年8月20日(火)	東海村 東海村内幼稚園・小・中学校
2024年8月22日(木)～8月23日(金)	古河市 古河市内小・中学校



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 YCE・レオ・青少年育成委員長 武田 清宏

2024-2025 年度 YCE・レオ・青少年育成委員長を仰せつかりました 5R2Z 取手 LC 所属の L 武田清宏と申します。一年間宜しく願いいたします。

ガバナースローガン「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」
アクティビティスローガン 「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」
をキーワードに、未来を担う子どもたちに様々な発信をして行きたいと考えています。

今年度当委員会では以下の活動をメインに行ってまいります。

- ① 平和ポスターコンクール参加推進及び表彰式の開催
- ② 交換留学生の受け入れ、派遣の促進
- ③ 子ども食堂への支援
- ④ LEO クラブへの支援及び協力

当委員会の事業は皆様のご協力がなくては成り立ちません。
地区委員の皆様のお力をお借りして、各クラブの皆様に様々な発信をさせていただきますので、各クラブ会長のリーダーシップのもと多くの皆様のご協力を頂き未来を担う子供たちを結束と奉仕の力で育んで行きたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

一年間よろしく願いいたします。

We Serve

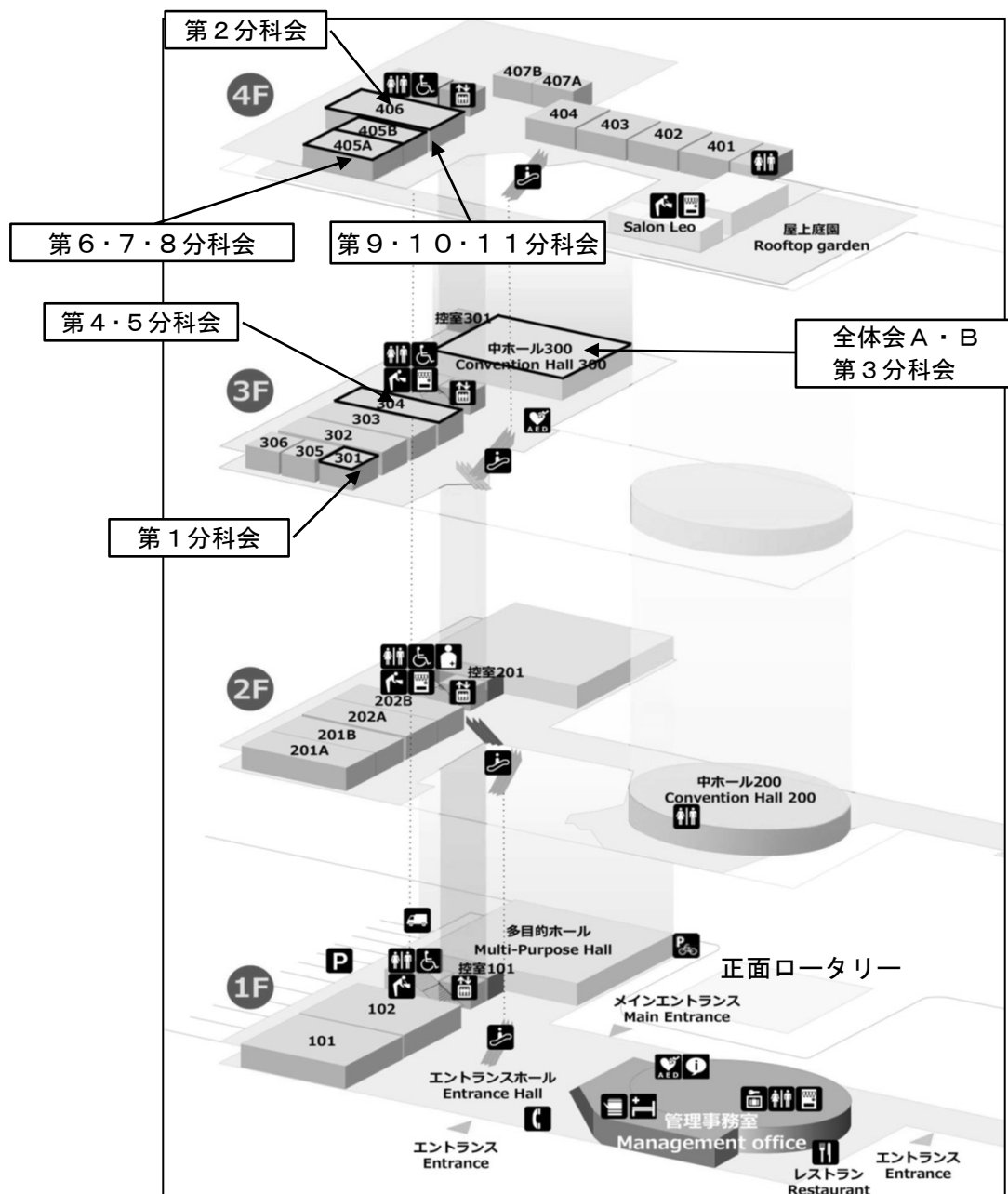
ライオンズクラブ国際協会 ３３３－Ｅ 地区内 プロトコール（案）

- １． 地区ガバナー
- ２． 元国際理事
- ３． 前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長
- ４． 第１副地区ガバナー
- ５． 第２副地区ガバナー
- ６． 元地区ガバナー
- ７． キャビネット幹事
- ８． キャビネット会計
- ９． 地区コーディネーター(GLT/GMT /SCP・FWT/GST)
- １０． ガバナー特命広報・交流推進室長
- １１． ゾーン・チェアパーソン
- １２． キャビネット事務局長
- １３． 地区委員長
- １４． 地区監査委員
- １５． 地区副委員長
- １６． キャビネット副幹事
- １７． 地区委員
- １８． クラブ会長
- １９． 前クラブ会長
- ２０． クラブ第１副会長
- ２１． クラブ第２副会長
- ２２． クラブ幹事
- ２３． クラブ会計
- ２４． 元クラブ会長(歴任順)

2024-2025 年度 三役研修会分科会担当者・会場

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	座長	前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長	渡辺 博
		補佐	地区ガバナー	齊藤 正行
			元地区ガバナー	山川 洋
		司会	次期キャビネット事務局長	瀬々 徹
第2分科会	クラブ会長	記録	次期キャビネット副幹事	長野 元樹
		座長	地区ガバナーエレクト	椎名 健二
		補佐	次期年次大会委員長	相澤 晴夫
		司会・記録	次期キャビネット副幹事	関川 恵一
第3分科会	クラブ幹事・会計	座長	次期キャビネット幹事	大貫 研二
		補佐	元地区ガバナー	幡谷 浩史
			元地区ガバナー	岡野 良男
			キャビネット幹事	栗原 裕一
第4分科会	GLTリーダーシップ育成委員会	キャビネット会計	久米 雅文	
		司会・記録	次期キャビネット会計	岡田 浩一
		座長	次期地区委員長	大本 雄一
		補佐	元地区ガバナー	秋原 光義
次期GLTコーディネーター	結城 健一			
次期地区副委員長	廣瀬 一重			
第5分科会	GMT会員増強・EXT・会員維持委員会	司会・記録	次期キャビネット副幹事	栗林 盛紀
		座長	次期地区委員長	滑川 修一
		補佐	元国際理事・元地区ガバナー	川島 正行
			次期第2副地区ガバナー	鈴木 光成
GMTコーディネーター	幸野 真一			
第6分科会	SCP・FWT委員会	次期GMTコーディネーター	奈良 和彦	
		次期地区副委員長	齊藤 美代子	
		次期地区副委員長	河井 孝夫	
		司会・記録	次期キャビネット副幹事	大窪 聡史
第7分科会	LCIF・国際大会委員会	座長	次期地区委員長	太田 敬
		補佐	元地区ガバナー	下川 利澄
			SCP・FWTコーディネーター	桜井 政利
			次期SCP・FWTコーディネーター	大関 恵
第8分科会	環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員会	次期地区副委員長	田山 依里	
		次期地区副委員長	刑部 ともこ	
		司会・記録	次期キャビネット副幹事	石井 慎太郎
		座長	次期地区委員長	山本 主税
第9分科会	献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会	補佐	元地区ガバナー	鈴木 正二
			元地区ガバナー	中嶋 正昭
			次期GSTコーディネーター	吉澤 敦
		地区委員長	車田 一恵	
第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	次期地区副委員長	吉沼 薫	
		司会・記録	次期キャビネット副幹事	永井 雄一
		座長	次期地区委員長	寺田 英俊
		補佐	元地区ガバナー	大竹 伸一
次期第1副地区ガバナー	若林 純也			
地区委員長	飯田 修			
第11分科会	YCE・レオ・青少年育成委員会	次期地区副委員長	和田 篤	
		司会・記録	次期キャビネット副幹事	大関 健一
		座長	次期地区委員長	小島 修一
		補佐	元地区ガバナー	平田 石根
地区委員長	山関 重人			
次期地区副委員長	磯崎 孝雄			
第12分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	司会・記録	次期キャビネット副幹事	中村 和義
		座長	次期地区委員長	石井 徹
		補佐	元地区ガバナー	大高 宣靖
			地区委員長	来栖 慎太郎
次期地区副委員長	黒沢 清訓			
第13分科会	YCE・レオ・青少年育成委員会	司会・記録	次期キャビネット副幹事	大野 啓史
		座長	次期地区委員長	武田 清宏
		補佐	元地区ガバナー	小吹 勇
			元地区ガバナー	根本 昌卓
地区委員長	田中 仁視			
第14分科会	YCE・レオ・青少年育成委員会	次期地区副委員長	今井 章人	
		司会・記録	次期地区副委員長	大久保 剛
		次期キャビネット副幹事	初沢 正人	

会場案内図



会議名	出席者	会場	
全体 A	全 員	3F	300
第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	3F	301
第2分科会	クラブ会長	4F	406
第3分科会	クラブ幹事・会計	3F	300
第4分科会	G L Tリーダーシップ育成委員会	3F	304
第5分科会	G M T会員増強・E X T・会員維持委員会		
第6分科会	S C P・F W T委員会	4F	405A
第7分科会	L C I F・国際大会委員会		
第8分科会	環境保全・マーケティング・P R・I T・アラート委員会		
第9分科会	献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会	4F	405B
第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会		
第11分科会	Y C E・レオ・青少年育成委員会		
全体 B	全 員	3F	300

第 1 分科会	ゾーン・チェアパーソン
---------	-------------

会場 301

座長	前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長	渡辺 博
補佐	地区ガバナー	齊藤 正行
	元地区ガバナー	山川 洋
司会	次期キャビネット事務局長	瀬々 徹
記録	次期キャビネット副幹事	長野 元樹

1. 開 会 L 瀬々 徹
2. ゾーン・チェアパーソン自己紹介
3. 研 修 L 渡辺 博
 - ・ ゾーン・チェアパーソンの役割について
4. 質疑応答
5. 講 評 L 齊藤 正行

L 山川 洋
6. 閉 会 L 瀬々 徹

1R1Z L 鈴木 孝昌	3R1Z L 横瀬 敬司	6R1Z L 潮田 新正
1R2Z L 内藤 直人	4R1Z L 妹川 真澄	6R2Z L 石井 哲雄
1R3Z L 遠藤 実	4R2Z L 森重 英明	7R1Z L 二宮 司
2R1Z L 齋藤 修	5R1Z L 久保田信也	7R2Z L 片見 幸男
2R2Z L 加藤 祐二	5R2Z L 佐藤 敬治	

第2分科会	クラブ会長
-------	-------

会場 406

座長	地区ガバナーエレクト	椎名 健二
補佐	次期年次大会委員長	相澤 晴夫
司会・記録	次期キャビネット副幹事	関川 恵一

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 開 会 | L 関川 恵一 |
| 2. 研 修 | L 椎名 健二 |
| ・クラブ会長の役割と職務について | |
| 3. 質疑応答 | |
| 4. 閉 会 | L 関川 恵一 |

第3分科会	クラブ幹事・会計
-------	----------

会場 300

座長	次期キャビネット幹事	大貫 研二
補佐	元地区ガバナー	幡谷 浩史
	元地区ガバナー	岡野 良男
	キャビネット幹事	栗原 裕一
	キャビネット会計	久米 雅文
司会・記録	次期キャビネット会計	岡田 浩一

1. 開 会 L 岡田 浩一
2. 研 修 L 大貫 研二
 - ・クラブ幹事・会計の役割と職務について
3. 質疑応答
4. 講 評 L 幡谷 浩史

L 岡野 良男
5. 閉 会 L 岡田 浩一

第4分科会	GLTリーダーシップ育成委員会
-------	-----------------

会場 304

座長	次期地区委員長	大本 雄一
補佐	元地区ガバナー	萩原 光義
	次期 GLT コーディネーター	結城 健一
	次期地区副委員長	廣瀬 一重
司会・記録	次期キャビネット副幹事	栗林 盛紀

1. 開 会 L 栗林 盛紀

2. 地区委員自己紹介

3. 協議事項

・委員長方針 L 大本 雄一

4. 質疑応答

5. 講 評 L 萩原 光義

6. 閉 会 L 栗林 盛紀

1R L 黒澤 浩昌	5R L 齋藤 正行
2R L 鈴木 信男	6R L 高野 修一
3R L 河原井 信之	7R L 齊藤 靖彦
4R L 狩野 良和	

第 5 分科会	GMT 会員増強・EXT・会員維持委員会
---------	----------------------

会場 304

座長	次期地区委員長	滑川 修一
補佐	元国際理事・元地区ガバナー	川島 正行
	次期第 2 副地区ガバナー	鈴木 光成
	GMT コーディネーター	幸野 眞一
	次期 GMT コーディネーター	奈良 和彦
	次期地区副委員長	齊藤 美代子
	次期地区副委員長	河井 孝夫
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大窪 聡史

- 開 会 L 大窪 聡史
- 地区委員自己紹介
- 協議事項
 - ・委員長方針 L 滑川 修一
- 質疑応答
- 講 評 L 川島 正行
- 閉 会 L 大窪 聡史

1R L 和田 義秀	5R L 大越 勇一
2R L 今村 和章	6R L 渡辺 一浩
3R L 小泉 聡志	7R L 石山 義直
4R L 遮那 知礼	

第 6 分科会	SCP・FWT 委員会
---------	-------------

会場 405A

座長	次期地区委員長	太田 敬
補佐	元地区ガバナー	下川 利澄
	SCP・FWT コーディネーター	桜井 政利
	次期SCP・FWT コーディネーター	大関 恵
	次期地区副委員長	田山 依里
	次期地区副委員長	刑部 ともこ
司会・記録	次期キャビネット副幹事	石井 慎太郎

1. 開 会 L 石井 慎太郎
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 太田 敬
4. 質疑応答
5. 講 評 L 下川 利澄
6. 閉 会 L 石井 慎太郎

1R L 西海 勇二	5R L 岡田 信
2R L 佐藤 順子	6R L 関口 光
3R L 玉木 正雄	7R L 木村 一巳
4R L 栗山 秀樹	

第 7 分科会	L C I F ・ 国際大会委員会
---------	-------------------

会場 405A

座長	次期地区委員長	山本 主税
補佐	元地区ガバナー	鈴木 正二
	元地区ガバナー	中嶋 正昭
	次期 GST コーディネーター	吉澤 敦
	地区委員長	車田 一恵
	次期地区副委員長	吉沼 薫
司会・記録	次期キャビネット副幹事	永井 雄一

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. 開 会 | L 永井 雄一 |
| 2. 地区委員自己紹介 | |
| 3. 協議事項 | |
| ・ 委員長方針 | L 山本 主税 |
| 4. 質疑応答 | |
| 5. 講 評 | L 鈴木 正二
L 中嶋 正昭 |
| 6. 閉 会 | L 永井 雄一 |

1R L 砂押 一成	5R L 飯島 和真
2R L 福村 義和	6R L 飯泉 徹
3R L 和家 貴之	7R L 岩渕 茂
4R L 染谷 浩	

第 8 分科会	環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員会
---------	----------------------------

会場 405A

座長	次期地区委員長	寺田 英俊
補佐	元地区ガバナー	大竹 伸一
	次期第 1 副地区ガバナー	若林 純也
	地区委員長	飯田 修
	次期地区副委員長	和田 篤
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大関 健一

1. 開 会 L 大関 健一
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 寺田 英俊
4. 質疑応答
5. 講 評 L 大竹 伸一
6. 閉 会 L 大関 健一

1R L 菊池 裕司	5R L 飯山 真一郎
2R L 藤枝 進一	6R L 阿部田 聡
3R L 池田 雅史	7R L 田村 正己
4R L 藤野 将寛	

第9分科会	献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会
-------	------------------------

会場 405B

座長	次期地区委員長	小島 修一
補佐	元地区ガバナー	平田 石根
	地区委員長	山関 重人
	次期地区副委員長	磯崎 孝雄
司会・記録	次期キャビネット副幹事	中村 和義

1. 開 会 L 中村 和義
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 小島 修一
4. 質疑応答
5. 講 評 L 平田 石根
6. 閉 会 L 中村 和義

1R L 鈴木 稔	5R L 大谷 ひとみ
2R L 石崎 昌夫	6R L 今井 豊
3R L 高城 裕	7R L 北島 勉
4R L 坂野 公一	

第 10 分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会
----------	---------------------

会場 405B

座長	次期地区委員長	石井 徹
補佐	元地区ガバナー	大高 宣靖
	地区委員長	来栖 慎太郎
	次期地区副委員長	黒澤 清訓
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大野 啓史

1. 開 会 L 大野 啓史
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 石井 徹
4. 質疑応答
5. 講 評 L 大高 宣靖
6. 閉 会 L 大野 啓史

1R L 矢澤 和之	5R L 桜井 賢
2R L 喜田 和弘	6R L 大和田 英雄
3R L 大森 雄治	7R L 木村 公一
4R L 川上 靖弘	

第 11 分科会	Y C E ・ レ オ ・ 青少年育成委員会
----------	------------------------

会場 405B

座長	次期地区委員長	武田 清宏
補佐	元地区ガバナー	小吹 勇
	元地区ガバナー	根本 昌卓
	地区委員長	田中 仁視
	次期地区副委員長	今井 章人
	次期地区副委員長	大久保 剛
司会・記録	次期キャビネット副幹事	初沢 正人

1. 開 会 L 初沢 正人
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 武田 清宏
4. 質疑応答
5. 講 評 L 小吹 勇
L 根本 昌卓
6. 閉 会 L 初沢 正人

1R L 磯崎 啓子	5R L 大里 一
2R L 佐久間 浩之	6R L 須藤 英夫
3R L 郡司 敏	7R L 吉沼 利男
4R L 森下 勝美	

ゾーン・チェアパーソンの役割

ゾーンのリーダーとしてゾーン内クラブの質の向上を支援する。ゾーン・チェアパーソンの任務は、クラブがその会員と地域社会双方のニーズを満たし、国際協会の会則と方針の範囲内で活動し、地区キャビネットが提供する方針や支援を認識し、向上と継続的な発展を目指すようにすること。

これらの目的を達成するために、この役職を務める皆さんは、地区 GLT、GMT、SCP・FWT、及び GST を含む地区のリーダーシップ・チームの一員であり、ゾーン内クラブと地区キャビネットを結び付ける重要な役割を果たすこととなり、地区ガバナーの指導監督のもとにクラブの意欲を高め、助言を提供し、情報を伝え、地区のプログラムや活動を奨励する。

また、クラブの活動に関する情報を常に地区のリーダーシップ・チームに伝えると共に、クラブの抱える懸念や課題を共有する。

333-E 地区レベルの GLT/GMT/SCP・FWT/GST のチームと一体

各チームは、地区ガバナー・チーム及びゾーン・チェアパーソンより構成される。

■地区 GLT のメンバーとして、ゾーン・チェアパーソンは主に以下に協力する。

- ・クラブに対して公認ガイドングライオンへの参加推奨する。
- ・クラブを特定してクラブ CQI（クラブ活性化計画）への参加を推奨する。
- ・研修や指導力育成の機会を利用できること伝達し、参加する。
- ・地区 GLT と協力し、効果的なクラブ役員研修が確実に行えるようにする。
- ・新入会員オリエンテーションを企画し、勉強会を促進する。
- ・研修・育成ニーズについて地区 GLT の他のメンバーに伝達する。
- ・クラブレベルのリーダー候補（次期キャビネット構成員など）を特定する。
- ・新たなリーダーに指導的責任を担うよう奨励する。

■地区 GMT のメンバーとして、ゾーン・チェアパーソンは地区のリーダーと緊密に協力して行う。

- ・会員増強手法 GMA を活用し会員増強はもちろん、クラブ満足度をあげて退会防止リテンション活動にも協力する。
- ・クラブ会員増強に関する資料を随時、地区 GMT コーディネーターへ提供する。
- ・クラブ会員増強委員長がその役割と責任を確実に認識できるようにする。
- ・新クラブを結成できそうな地域社会を特定する。
- ・新規又は既存の奉仕事業に会員を参加させることに重点を置く。
- ・会員増強計画を実行し、地域社会での活動を宣伝するようにクラブに奨励する。
- ・会員増強ニーズと有効な戦略について地区 GMT の他のメンバーに伝達する。

■地区 SCP・FWT との協力体制をとり支援する。

- ・各クラブの家族・女性会員増強に向けてコーディネーターと協力する。
- ・家族・女性会員へのアクティビティ企画し参加するように奨励する。
- ・支部結成、スペシャルティクラブの発掘に協力する。
- ・地区スペシャルティクラブ・FWT と協力し効果的な研修が行えるように伝達する。

■地区 GST との協力体制をとり支援する。

- ・ライオンズが地域社会において優先度の高いニーズに応えることができるようにゾーン内クラブに能力強化の資源を提供する。
- ・影響力ある奉仕を増加させることを通じて会員の満足度を高める。
- ・LCIF の情報資源活用や資金獲得への取り組みを最大限に行う。

■災害・有事が起きた場合の対応について

- ・ゾーン内に災害・有事が起きた場合、規模が大きく被災地域のクラブからの情報発信が困難と判断されたら、ゾーン緊急会長会議を開きその応援態勢を確立する。
- ・被災情報を確認し、地区緊急災害対策本部長（地区ガバナー）若しくは地区アラート委員長に報告し指示を受ける。
- ・ゾーン以外や他地区での災害については、地区緊急災害支援センター（地区緊急災害対策本部）からの指示に基づき各クラブへ支援を要請する。
- ・災害支援は、各クラブ「単位支援」と「地区支援」とがあります。地区一丸となることで大きな支援が得られるので、クラブの協力を奨励する。
- ・地区ガバナー輩出ゾーン・チェアパーソンは地区災害援助資金メンバーとなる。

2. 情報の共有

キャビネットから発信される各種行事や研修の機会について、事前に知らせ参加しやすく配慮する。そのために情報伝達を下記のように伝達する。

- ・地区ガバナー諮問委員会会議に行事予定表を配る。
- ・クラブ役員に確認の連絡をとる。

クラブの質問や懸念に迅速かつ効果的に対応することは、クラブとの良好なコミュニケーションを保つことが重要であり、意欲、喚起と助言の提供によってクラブの懸念に対処する。

3. 地区ガバナー諮問委員会

諮問委員会会議は、ゾーン・チェアパーソンがゾーン内クラブの結束を促す機会となり、クラブにとっては、クラブの運営や管理、事業、活動、資金獲得やさまざまな研修会などに関する意見交換の場となる。

■主な役割

- ・ゾーン・チェアパーソン及びゾーン内クラブ会長、第1副会長、クラブ幹事は地区ガバナー諮問委員会を構成し、ゾーン・チェアパーソンがその委員長を務める。

- ・委員会はゾーン・チェアパーソンに助言を提供し、クラブに影響する事項について助言する。その提言を地区ガバナーと地区キャビネットに伝える。
- ・委員会は年 4 回会議を行い、4 回目は次期ゾーン役員との引き継ぎも兼ね行う事。
- ・諮問委員会の会議は所定の書式で、キャビネット事務局経由、地区ガバナーに報告する。

■諮問委員会議を企画する

- ・大半のクラブが代表を出せる時間に会議を設定
- ・充分に前もって会議を通知、会議予定計画は第一回諮問委員会に示し、開催日 25 日から 30 日前に通知する。
- ・キャビネット会議での決定・報告事項を正確に各クラブへ伝達する。
- ・会議ごとに議事日程（議案）を作成し、進行（司会）および書記（議事録作成人）を依頼する。
- ・出席者全員に名札を用意する。
- ・出席者に意見やアイデアの提供を奨励
- ・全クラブ会長に議事録を送り、各クラブの会員に情報を伝えるよう奨励

■ゾーン内のコミュニケーション、絆を深めるための企画の奨励

- ・ゾーン合同例会の開催
- ・ゾーン合同アクティビティの奨励

■国際会長及び地区ガバナーの方針を十分に理解し、またキャビネット会議などで新しい情報を得て諮問委員会を開催する事が望ましいことから、333-E 地区ではキャビネット 会議終了後 2 週間以内 に、諮問委員会を開催する。

■諮問委員会開催後、速やかに地区ガバナー諮問委員会会議報告書を地区ガバナーに報告する必要がある。

4. クラブ例会訪問

ゾーン内クラブを年度内に最低 2 回以上、リジョン内地区委員 8 名と随行訪問し、各クラブの具体的なニーズを見極めましょう。会員の懸念に注意深く耳を傾け、建設的な助言を提供してください。気付いたことや与えた助言を記録し、各クラブの事業・運営の進歩を評価します。

健全なクラブと弱体化しているクラブでは、特徴や行動が大きく異なっているものです。健全なクラブは以下のようなクラブが言える。

- ・よくまとまっている。
- ・定期的に会合を開いている。
- ・会員は熱心でクラブに誇りを持っている。
- ・会員が継続的に増えている。
- ・会員を彼らにとって有意義な活動に参加させている。
- ・地域社会のニーズを満たす数々の奉仕事業を主催している。
- ・資金獲得事業を成功させている。
- ・地域社会で強力な PR プログラムを継続している。

- ・リーダーになることに意欲を持つ会員を参加させ、励ましている。
- ・会費を遅滞なく支払い、ほとんど滞納しない。
- ・月例会員報告を期日に行っている。

訪問の際には、会員増強とリーダーの育成に利用できる資料をクラブに紹介し、クラブの成果を称賛してください。また意欲を喚起し、助言を提供し、情報を伝達することも心がけてください。

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって意欲を喚起

- ・クラブが成功させている地域社会奉仕事業と PR 行事を称賛
- ・クラブ会員のチーム精神と結束を奨励
- ・他のクラブ会員を尊重し協力することの重要性を説明
- ・会員に地区の行事、会議、研修への参加を奨励
- ・会員にリーダーとしての責任を引き受けるよう奨励

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって助言を提供

- ・クラブに方針と支援を提供
- ・クラブに国際協会と地域社会から入手できる資料を紹介
- ・クラブの懸念に配慮
- ・クラブ内の誤解や問題の可能な解決策を提案
- ・ステータスクオ・クラブや滞納金を理由とする活動停止クラブに指針を提供
- ・困難を抱えているクラブに方針を提示
- ・成功している強力なクラブには目標を高めるよう奨励

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって情報を伝達

- ・クラブに地区および複合地区の行事や研修の機会を通知
- ・クラブが地区行事に参加できる方法を提案
- ・クラブの活動を地区役員に報告
- ・ライオンズクラブ国際協会の目的を推進

5. 苦境にあるクラブを支援

ゾーン・チェアパーソンは地区 GLT/GMT/SCP・FWT/GST チームと協力し、ゾーン内クラブの全体的な健康状態を監視することができる。クラブがステータスクオ処分を受けないよう、援助を頼まれることもあるでしょう。また、地区ガバナーがステータスクオ処分を勧告しているクラブについて、その行動に関する見解を求められるかもしれません。さらに、ステータスクオ処分を受けているクラブが復帰してグッド・スタンディングに戻れるよう、直接支援を提供することにもなるでしょう。

苦境にあるクラブは、ステータスクオ、優先指定、非常時ステータス、滞納金を理由とする活動停止の4つのカテゴリーに分類されるが、これらのステータスはクラブ健康診断レポートにも記載されるので苦境にあるクラブは早めに支援サポートを心掛けることが大事となる。

6. ガバナー公式訪問

i) 地区ガバナーとクラブ3役懇談会 (15:20～16:20)

※ 概ね5クラブ程度の時間と考えておりますため、クラブ数により開始時刻を変更いただいても構いません。

■懇談会＝参加者：ガバナーチーム・ZC・クラブ会長/幹事/会計

司会進行＝結成クラブ1番目会長

開会のことば＝結成クラブ2番目会長

クラブ会長自己紹介＝結成順

ガバナーチーム自己紹介

地区ガバナー挨拶

各クラブ現況報告及び質疑応答（事前に提出願います）

閉会のことば＝結成クラブ3番目会長

※地区ガバナー・キャビネットへの質問については事前にご提出ください。

ii) ガバナー公式訪問合同例会 (16:30～17:50)

開会宣言

開会ゴング

国旗敬礼並びに国歌斉唱

物故ライオンに黙祷

ライオンズヒム斉唱

地区ガバナー並びに地区役員の紹介

出席クラブ紹介

地区ガバナー挨拶

各コーディネーター・各委員長挨拶

キャビネット幹事報告

合同入会式

ライオンズローア

閉会宣言

閉会ゴング

※ガバナー公式訪問合同例会時の質問等をご遠慮ください。

iii) その他連絡事項

a) 上記 i・ii の式次第は全てのゾーンにて統一開催願います。

開催日はキャビネット指定日で、開催場所は各ゾーン・チェアパーソンにて手配願います。

b) 3役懇談会を15:20～から開催しますので、会場準備を願います。

c) 合同例会時、国歌斉唱、ライオンズヒムに使用する音源（CD等）・再生機器（CDプレーヤー等）をご準備願います。（準備が困難な場合に関しましては、キャビネットにご相談ください）

- d) 合同入会式を行う場合、入会式の進行等はゾーン・チェアパーソンに一任致します。なお、事前に新入会員数をキャビネット事務局へご連絡ください。(当日、地区ガバナーよりラペルピンの贈呈が
ございます。)
- e) 懇親会の開催有無に関しては各ゾーン・チェアパーソンの判断に一任します。
- f) 今年度はコーディネーター、地区委員長が随伴します。随行者一覧を確認下さい。
- g) 「ガバナー公式訪問」の主催者はゾーン・チェアパーソンになり、ガバナー含むキャビネット随
行員は主催者ではありませんので、ご注意ください。

2024-2025

椎名健二地区ガバナー公式訪問使用書面

各クラブ運営状況回答書
地区ガバナー・キャビネットへの質問事項・改善要望

●R●Z	クラブ名●LC	役職●	氏名 L●
------	---------	-----	-------

1. 貴クラブの年齢別構成を教えてください 2024 年●月現在

年齢	会員数（正会員のみ）	クラブ内割合（正会員のみ）
39 歳未満		
40 歳台		
50 歳台		
60 歳台		
70 歳以上		
合計		

2. 貴クラブの状況をお聞かせ下さい。

年会費（正会員）	クラブ例会は昼・夜？	例会で食事提供の有無

3. 貴クラブで抱えている問題点がありますか？

4. 退会するメンバーの退会理由はズバリ何でしょうか？

5. 他クラブとの定期的な合同例会、合同アクティビティなどありますか？ある場合はその内容も回答願います。

6. 他クラブに無い、貴クラブで1 番自慢できるアクティビティを教えてください。（1 つのみ）

7. 地区ガバナーもしくはキャビネットへの質問・改善要望

■クラブ会長・・・7 月 31 日までに ZC・キャビネット事務局までご提出願います

地区委員長・地区委員の役職について

それぞれの担当、所轄事項についてテーマ、目的をかね、ゾーン・チェアパーソンと協力して各クラブに対し推進あるいは指導伝達する役職です。

地区委員会、事務手続き等の確認

各委員会は地区ガバナーの指揮のもとに活動しなければならないと書かれており（複合地区会則第19条）、その活動等はガバナー方針達成のために、各委員会にて協議し、各クラブに対して具体的な活動内容を伝える事により地区内の全クラブが統一された活動を行うことを目指すものです。

キャビネット幹事は、地区ガバナーの指揮のもとに、キャビネット運営事務をつかさどる。

（複合地区会則第19条2）

よって下記のような手続きを得てください。

■ 委員会・研修会の開催

開催日時・場所・目的などを「委員会企画・計画書」に記入の上、地区ガバナーの許可を得て行ってください。許可承認後、開催通知の案内文を作成し、キャビネット事務局へ提出してください。各クラブへの開催通知案内文書は、「地区ガバナー及び地区委員長名義」での発信となります。

「委員会企画・計画書」に無い支出は、キャビネットからの出金はありません。

委員会開催後は3日以内に、出席名簿をキャビネット事務局へ提出してください。

■ 各委員会から、各クラブ会長へ連絡事項がある場合

上記同様に、その内容を添えて地区ガバナーの許可を得て行ってください。地区ガバナーと地区委員長の連名での発信となります。

■ 公の場での会議内でライオンズクラブ関係資料を配布する場合

上記同様に事前に地区ガバナーの許可を得てください。

注意：以上のことから、委員会開催等は地区ガバナーの許可無く行わない。

各クラブへのご案内や通知は委員会独自で行わない。

会議での配布資料は地区ガバナーの許可なく配布しない、また事前に許可を得るようにお願い致します。

クラブ3役の職務

単一クラブの充実発展はクラブ3役が握っていると言われていています。それだけ重い責任を背負っている事になりますが、過去の例が示しているようにクラブ3役が共に心を合わせ連携を密にクラブ運営に当たれば、良い結果が得られることも判っています。1年限りの貴重な機会ですから、悔を残さぬよう力を尽して下さい。

しかし、ライオンズクラブの総てを知らなくては本当の良きリーダーとはなれません。本年度のクラブ3役として正しい方向にクラブをリードする為にもそれぞれの職務を把握してください。ライオンズ必携、役員必携を熟読され、ライオンズについて十分な知識を持たれるようお願いします。

会長の職務

1. 本年度のあなたのクラブは、会長としてのあなたのリード如何によります。

イ. 会長はそのクラブの最高執行者であり、あらゆる会合を主催し、理事会の議長をつとめます。

2. クラブ例会／催し

イ. クラブは毎月少なくとも1回会議、催し、もしくは奉仕活動を行うことが奨励されます（クラブの例会は、クラブの会員が決定した奉仕事業またはその他の催しに置き換えることができる）。例会は楽しい雰囲気で行なわれるよう、又できるだけ多くの会員に発言を求めるよう配慮してください。

ロ. そのほか毎年チャーター記念例会を開催することができ、その際には、ライオニズムの目的、道徳綱領、およびクラブの歴史を認識してください。

ハ. ライオンズの毎会計年度終了と併せてクラブの年次会議を開催し、役員は任期中の最終報告を行い、新しい役員に引継ぎます。

3. 理事会

イ. 理事会はクラブの執行機関です。執行機関とは「団体の意志を実際に行う機関」という意味で、例会によって承認された計画、施策を各担当役員および会員を通じて実施する責任をおいます。

ロ. 理事会は毎月少なくとも1回会合することが推奨されます。

ハ. 理事会はすべての新企画あるいは新施策を、それぞれに委員会に付託し、その検討と答申を求めます。

ニ. 委員会の答申に基き、理事会で十分に検討して承認ののち、これを具現化し例会の席で個々の会員に説明して意見を求め、承認を得なければなりません。

4. 委員会の任命

- イ. クラブの常設および特別委員を任命し、委員会が適切に活動し、報告が適切になされるよう各委員会に協力する。

5. 副会長の担当

- イ. 副会長に各委員会の担当を委嘱します。
(例) 第1副会長 運営に関係する委員会を担当
第2副会長 事業に関係する各委員会を担当
- ロ. 第1副会長はガバナー諮問委員会へ参加

6. 準備理事会、準備委員会の開催

- イ. 正式就任前に準備理事会、準備委員会を開催し、十分な準備をします。
- ロ. 前年度の引継事項、新年度の運営方針、事業計画、努力目標、予算案などを早めに検討します。
- ハ. 年度開始時から直ちに活動できるよう、十分な準備を整えます。

7. クラブ財政

- イ. クラブ財政は予算制をとります。

8. クラブの運営

- イ. 会員は役員になるか、委員会に所属するか、何らかの役職につきます。つまり全員が小集団活動を通じてクラブ運営に参加することになります。これこそがライオンズクラブの特性であり、クラブの活性化につながります。

9. 出席率向上について

- イ. 出席率はクラブ運営を図る一つのバロメーターと言えます。全員が使命感と盛んな参加意欲をもって出席するよう努力され出席率の向上に努めてください。又、特定会員の欠席が重なることは、やがては他の会員にも影響を与え退会の温床となりますのでご留意ください。
- ロ. 他クラブへのメイクアップを奨励します。見聞を広める良い機会となります。
- ハ. 例会に出席低迷しているメンバーへ、スポンサーメンバーより参加推奨

10. EXT及び支部設置

- イ. EXTはクラブ最大のアクティビティです。新クラブの結成、クラブ支部の設置、レオの結成にも格別の配慮をお願いします。
- ロ. スペシャルティクラブの様なクラブ支部の結成に協力願います

11. 奉仕活動とアクティビティ資金について

- イ. ライオンズクラブは、地域に密着した地域ぐるみの奉仕事業を行います。その資金は年1回以上アクティビティ資金獲得の為の事業を行ない、その収益でまかなわれるのが望ましいあり方です。

12. 地区ガバナー諮問委員会の委員

- イ. 年度内に4回開催される諮問委員会には、**クラブ会長、第1副会長、幹事**が揃って出席してください（2023-2024年度ライオンズクラブ役員必携61頁掲載）。各クラブの状況、諸問題の討議、クラブ運営に関する意見の交換、クラブ相互の協力等を話し合い併せて親交を深める大事な会合です。※クラブ会計の参加有無は各ゾーン・チェアパーソンの判断

13. 行事への参加、主催について

- イ. チャーターナイト、周年行事、年次大会等の出席にあたり、出席者がメンバーとしてのモラルに欠けることのないよう、又、その向上に特段のご指導をお願いします。
- ロ. クラブが周年行事等を開催する際には、ブラザークラブの会長席を設けて敬意を表します。

14. 会員増強

- イ. 会員増強はクラブ運営の基本的な問題です。会員一人ひとりが一人の会員を真剣に増員するよう指導しましょう。
- ロ. 女性会員の入会を奨めてください。これからのクラブ発展に欠かせない要件となるでしょう。

2024-2025 年度 クラブ会長へお願い

1. 地区ガバナースローガン 「新たな時代への挑戦 ～絆を深め、未来を創る～」
2. アクティビティスローガン 「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」
3. 奉仕事業、Lion Portal による奉仕報告率を上げていきましょう
4. LCIF スキルをあげて、寄付することも、交付金運用も必要です
5. 会員増強も重要ですが、退会防止にも努めてまいりましょう
 - ①期末 1 名以上の純増を
 - ②例会未参加者へスポンサーライオンからの声掛けを
 - ③スペシャルティクラブ 5 名からの支部発足を
6. 本当に必要とされているアクティビティなのか再検証を
 - ①昔からやっているから・・・昨年もやっているから・・・
 - ②受益者が本当に求めている、必要とされているのか・・・
 - ③地域に根ざした新しいアクティビティの発掘を！
7. 合同例会・合同アクティビティの活用を、またクラブ会長が他クラブ例会訪問を！
8. ガバナー公式訪問について
 - ①日程確認
 - ②3 役懇談会を「会長・幹事・会計」一緒に開催
 - ③「各クラブ運営状況回答書／地区ガバナー・キャビネットへの質問事項・改善要望」の提出を
9. 広報・交流推進活動へのご協力をお願いいたします

幹事の職務について＝333-E 地区仕様

クラブ幹事は理事会の一員であり、会長及び理事会の指揮のもとにクラブ運営全般にわたって執行機関の中核となる役職です。ライオンズクラブの事務的な総括の責任者でもあります。

幹事の主な職務は、以下のとおりです。

- (1) 例会、理事会その他のクラブ内会議の招集、運営、議事記録の作成、保管
- (2) アクティビティ、行事、出席率、会員動静等の記録
 - (a) アクティビティ報告 → Lion Portal
 - (b) 会員動静 → Lion Portal
 - (c) L C I F 寄付報告 → サバンナ (『eMMR ServannA』)
 - (d) 出席率その他行事は、各クラブにて記録・保管
- (3) 会員名簿、経歴、表彰などの全般的な記録の整備、保管
 - (a) 会員名簿は、Lion Portal に登録する内容をクラブ独自の名簿にも網羅すると良い
 - (b) 国際協会からキャビネット事務局を通しクラブ事務局へ送付されるアワード
 - (例) ◆会員キー賞・・・ライオンズがスポンサーした新会員のクラブ在籍 1 年と 1 日経過後、自動的に授与される。
 - ◆シェブロンアワード・・・10, 15, 20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60 年を迎えられた会員に贈られるアワード
- (4) 各賞受賞申請書の提出
各賞受賞申請書の対象となる会員やクラブのための申請書を提出
 - (例) クラブ優秀賞、年次大会アワード
- (5) 会費の請求、受領すべき金額の徴収・記録等
会員に対し会費の請求、その他クラブの受領すべき金額を徴収し会計に渡す
クラブ会計簿、その他の収支明細書を保管する
- (6) クラブ用品の管理
クラブの効果的運営のために必要な事務用品、ゴング、小槌、国旗、クラブ旗などの管理
購入先：OSEAL 調整事務局 (Lion Portal の shop) やフジマキネクタイ等、公認指定供給業者
- (7) 地区キャビネット、複合地区ガバナー協議会事務局、国際協会本部との連絡にあたり、定められた定期報告書、そのほか要求された報告書や回答書を提出する

キャビネット事務局への提出物

- (a) 新入会員キット申込書・・・入会式の最低 1 週間前までに申込
- (b) 会員動静における報告書・・・Lion Portal にて会員動静を行った際、サバンナに反映
されない情報について変更(登録)依頼
- (c) 訃報・・・正会員の訃報は、ZC を通しキャビネット事務局へ提出。
その後、Lion Portal にて退会処理を月内に行う。クラブ内メンバーへ訃報配信
する際は、会長名でなく「幹事名」で発信する。
- (d) 献血報告書・・・茨城県赤十字血液センターからの報告書を都度キャビネット事務局へ提出
- (e) 薬物乱用防止・ライオンズクエスト活動報告・・・月末までにキャビネット事務局へ提出
- (f) L C I F 寄付報告書・・・OSEAL 調整事務局へ提出時、キャビネット事務局へも提出
寄付をした月の 20 日～月末の期間に、サバンナで報告

※上記書式（d を除く）は、キャビネットの HP「資料ダウンロード」に掲載しております。

クラブ理事会

理事会はクラブの執行機関です。これはクラブの意思を実際に執行する機関であるという意味です。構成員は、クラブ役員、ライオン・テーマ（任意）、テール・ツイスター（任意）、支部会長、並びに選出されたその他の全理事及び/又は委員長とされています。クラブ理事は任期 2 年で半数ずつ毎年改選されることから、クラブ理事は 1 年目の理事を 1 年理事、2 年目の理事を 2 年理事と呼称しています。理事会のいかなる会合においても、構成員の過半数の出席をもって定足数とし、特に規定する場合を除き、出席構成員の過半数による決定をもって理事会全体の決議とします。

例会

クラブは定期的会議を開き、クラブの会員は出席する義務があります。会員全員がきちんと出席することで、親睦が強まるだけでなく、共通の目標が定まり、その達成が確実なものとなります。新入会ライオンは、毎回出席し、多くのライオンズの知識と精神を吸収することが特に重要です。出席を厳しくすると退会者が出るという説もありますが、厳正な出席が定着すればクラブの運営が容易になり活性化につながります。

【参考】18:30 開会・ゴング

国旗敬礼

国歌斉唱

18:40 紹介・あいさつ(会長、ゲスト)

18:50 報告事項・審議事項ならびに協議事項

19:00 メンバー・ゲストスピーチ（任意）

19:20 テール・ツイスターの時間

19:30 閉会ソング（また会う日まで）

閉会・ゴング

★食事が無い例会は上記の通り、1時間で運営することが望ましい。

地域によっては昼の例会(12:00～)でも同様なスケジュールで行うことができる。

クラブ幹事が運営責任者として会合の時間は厳守すること。特に遅延は注意を払う。

これは一例ですが、クラブによって伝統や個性がありますので、自分のクラブの実情に適した方法を取り、クラブの個性が失われないよう留意する必要があります。特に規則正しい時間の中で、適宜食事を取りながら、楽しさが失われないようにし、またライオニズムの高揚と会員の知的向上に役立つ例会にするよう工夫することが大切です。

例会シナリオの担当はクラブ幹事ですから、会長の意を汲んで、まずクラブ執行部で年間行事予定を立案しておくべきでしょう。毎回のものは、会長、幹事、ライオン・テーマ、テール・ツイスターと綿密な事前の打合せが必要です。

その際の留意点としては、毎回同じ筋書きにならないよう気を配ることが第1です。たとえば有名なゲストスピーカーを招いた場合は、前段の形式的行事を省略し、会長の開会あいさつの後、ゲスト・スピーチに移り、スピーチのために十分な時間を取るというように、その時その時の主目的に合わせた時間割を組む必要があります。例会では、特に定められたやり方はありません。クラブが一番効果的だと思う方法を取ってください。

花見例会や納涼例会などで、定例の日時・場所を変更する場合には、早めに周知しましょう。

すべての例会は決定された時間に定刻通り開会し、また定刻通りに閉会します。クラブのいかなる会合においても、定足数はグッドスタンディングの会員の過半数の出席を必要とします。他に特に規定する場合を除く、いかなる会合においても出席した会員の過半数の決議はクラブ全体の決議となります。

※会則改正の決議には3分の2の賛成を要する。

■例会前に準備すべき事項

- ・必要事項の一覧表を準備する
 - ・出席表
 - ・メンバー名札
 - ・ゴング、槌、国旗、クラブ旗
 - ・理事会、例会資料
 - ・贈呈されるべきアワード
 - ・演台など例会に必要な備品の一覧事項
 - ・委員会や会員への連絡事項
 - ・特に会長が留意すべき事項
- ・ゲスト・スピーカー紹介用の資料及び名札の準備を確認する
- ・入会式は新会員用キットを準備する（襟章、冊子など）

■例会においてなすべき事項

- ・クラブ幹事は理事会・例会運営責任者として予定通り進行しているか注意を払う
- ・時間通りに開会・閉会する
- ・出された食事の総数を点検し、伝票に署名する
- ・会費などを受け取り、領収証を発行する
- ・例会議事録を作成する
- ・今後のクラブ行事を発表する

■例会後になすべき事項

- ・会費やドネーションなどの入金をチェックし、会員元帳に会費の入金を記入する
- ・会員の出席およびメイク・アップを記録する
- ・贈呈されたアワードを記録する
- ・集めた金銭を会計に引き渡す

新入会入会式

入会式は、ライオンとしての奉仕の始まりを象徴するものであり、生涯にわたる会員維持につながる重要な要素でもあります。心のこもった入会式に続いて綿密なオリエンテーションを行い、有意義な形でクラブの活動に参加できるように促せば、新会員はクラブへの関心を失わず、熱心に活動を続けてくれるでしょう。

何事も心を込めて行うには適切な準備が必要ですが、入会式も同様です。それは最も重要な出席者、つまりクラブに迎えられる新会員にとって意義深いものでなければなりません。

入会式の準備

- (1) 最新の新会員キットをキャビネット事務局より入手する。
- (2) キットに含まれている証書を準備する

キットには2種類の証書が含まれています。1枚は新会員用、もう1枚はスポンサー用です。

必要事項を丁寧に記入し、名前を正確に書き、正式な署名を付してください。

(3) スポンサー用の証書とピンを新会員用のものと分ける

新会員キットには、スポンサーに渡す証書と特別なスポンサーピンが含まれています。

新会員が入会式の最後にキットを受け取る時に、スポンサーの証書とピンは渡さないように注意してください。

(4) 入会式で話すことを考える

入会式はクラブ会長が行うことが慣例となっていますが、元クラブ会長など尊敬されている古くからの会員なども適役です。地域の習慣や、クラブや地区の活動によって、入会式はさまざまに異なるものとなるはずです。さらに、関連の会員種別に合った入会式にすることも可能であり、奨励されています。入会式の企画に当たっては、それが厳粛であるとともに、参加者にとって有意義なものとなるよう心がけることが大切です。

(参考) 333-E 地区新入会員入会式要領

準備	幹事は以下を確認 ・新入会員とスポンサーが会場入り口ドア外で待機。 ・ラペルピン、ランチョンバッジ、ライオンズの誓いを準備。 ・最前列に新会員の席を用意。 会長は、演壇に立つ。
① 開会宣言	
幹事	只今より、ライオンズクラブ国際協会333-E地区〇R〇Z 〇〇ライオンズクラブ 新入会員 入会式を開会いたします。皆様、ご起立ください。
② 新入会員並びにスポンサー入場	
幹事	スポンサーの先導によりまして、新会員の入場でございます。拍手でお迎えください。
	(入場) (BGM: ライオンズヒム) (スポンサーと新入会員はメンバーの方を向いて並ぶ。)
幹事	メンバーはご着席ください。スポンサーと新入会員はメンバーの方を向いてください。新メンバーとなる〇〇さん、スポンサーは〇〇ライオンです。
③ スポンサーによる新会員の紹介	
幹事	それでは、スポンサーより新会員の紹介をお願いいたします。
スポンサー	※スポンサーは、新会員の勤務先や職種・年齢等を紹介する。 ※当日の例会資料に「入会申込書」を入れること
幹事	スポンサーの〇〇ライオンは、席にお戻りください。
副幹事	(入会キット、ラペルピン、ランチョンバッジ、ライオンズの誓いを用意)

④ ラベルピンの伝達	
幹事	それでは、会長より新入会員にラベルピンを付けてください。
会長	(会長は、新入会員にランチョンバッジを胸に付ける。)
⑤ 宣誓	
幹事	皆様、ご起立ください。 新入会員は、演壇に向かい、会長に続いて「ライオンズの誓い」をご唱和ください。
新メンバー	(「ライオンズの誓い」を唱和)
幹事	新入会員は、メンバーの方を向いて右手を挙げて、「We Serve」と高らかに唱えてください。
新入会員	(「We Serve」を唱える)
	(メンバー一同拍手)
幹事	メンバーはご着席ください。 〇〇さんは、〇〇ライオンズクラブのメンバーとしてライオンズの誇り高きラベルピンが授与され、「ライオンズの誓い」を行いましたので、今からは〇〇ライオンと呼ばれることをご承知おきください。
⑥ 会長より歓迎の挨拶	
幹事	〇〇ライオンは会長の方を向いてください。 それでは、会長より歓迎の挨拶をお願いいたします。
会長	(歓迎の挨拶)
⑦ 新入会員の挨拶	
幹事	新メンバーである〇〇ライオンは、メンバーの方を向いてご挨拶をお願いいたします。
新入会員	(挨拶)
⑧ ライオンズ・ローア	
幹事	会員委員長より、歓迎のライオンズ・ローアをお願いいたします。 皆様、ご起立ください。
会員委員長	(ライオンズ・ローア)
幹事	拍手をお願いいたします。
⑨ 所属委員会の発表	
幹事	〇〇ライオンの所属委員会は、〇〇委員会です。 ※事前に委員会は決定しておく。
⑩ 閉会宣言	
幹事	只今をもちまして、〇〇ライオンの入会式を閉会させていただきます。 〇〇ライオン、お席にお座りください。 (最前列に用意しておく)

インターネット報告システム「eMMR ServannA」・「Lion Portal」

- 「eMMR ServannA」(役員登録・クラブ情報の登録・家族会員登録(MyLCIで会員動静報告をした後の処理)・LCIF 寄付報告、年次大会参加登録等)
- 「Lion Portal」(会員動静・国際会費請求書等の閲覧と印刷・国際大会代議員登録・アクティビティ報告)

(2024 年 5 月現在)

I. eMMR ServannA について

2024 年 6 月までは現クラブ役員(23-24 年度役員)のアカウント(ID・パスワード)でログインが可能です。2024 年 7 月から 24-25 年度役員がログインできるよう、今期役員が eMMR ServannA で次年度役員の登録・報告を行うと共に、次年度役員のアカウントの設定をします。7 月からそのアカウントで 24-25 年度役員がログイン可能となります。(役員登録については後述“次期クラブ役員登録”をご参照ください。)

- ☐ 333-E 地区ホームページ(<https://lc333-e.com>)内に「eMMR ServannA」のリンクがあります。操作マニュアルをご参照ください。
- ☐ システム上、報告できない日(毎月 1 日)や時間があります。サバンナトップページにて都度ご確認ください。
- ☐ eMMR ServannA に会長・幹事のアカウントでログインすると、以下の「報告・登録」ができます。会長・幹事以外のアカウントは閲覧のみで「報告・登録」はできません。
 - クラブ役員登録・ログインアカウントの設定
 - クラブ情報の登録
 - LCIF 寄付報告
 - 地区年次大会、研修会等の参加登録
- ☐ 「国際協会送金専用口座」の表示
eMMR ServannA には国際協会関係の入金口座(3 つのクラブ別専用口座番号)を表示する機能があります。「国際協会送金専用口座」をクリックすると、入会金・国際会費・クラブ用品費・終身会員費・LCIF 寄付・チャーター費など国際協会への送金の振込み先が(1)(2)(3)と目的別に表示されています。振込先(口座番号)は、必ず年度初めにご確認ください。
- ☐ 次期クラブ役員登録(同時にログインアカウント設定)
今年度のアカウント(ID・パスワード)が有効なうちに次期クラブ役員 4 役(会長・幹事・会計・会

員委員長)の登録と次年度のアカウントを設定しなければなりません。

eMMR ServannA の「クラブ管理」で行います。

- (1) クラブ会長・クラブ幹事のアカウントでログインすると各登録・報告が可能です。
クラブ会計・会員委員長のアカウントは閲覧のみ可能です。
- (2) 次期クラブ役員登録締切は6月15日です。
締切直前は多くのクラブが報告されるためエラーとなる可能性が高くなります。余裕をもっての報告をお願いいたします。
- (3) ID は、国際協会会員番号です。
- (4) パスワードは4文字以上32文字以内のアルファベット及び数字の組合せで自由に設定できます。入力後に必ず「変更する」ボタンをクリックしてください。
- (5) パスワードはセキュリティの関係で登録した方のみが分かります。キャビネット事務局では分かりませんので、必ずクラブの責任において厳重に管理し、次期役員に引継いでください。
- (6) 6月までは今年度アカウントを用いますのでくれぐれも今年度分を削除しないようご注意ください。
- (7) 次年度アカウントが使用できるのは 2024年7月からです。

□ クラブ情報の登録

eMMR ServannA → 「クラブ管理」 → 「クラブ情報を表示する」

クラブ事務局の住所、例会場、例会日など情報が常に最新の状態で登録されているように注意してください。変更や訂正が生じた際は、必ず再登録してください。

□ 「LCIF 寄付報告」

LCIF 寄付のみサバンナにて報告、それ以外のクラブアクティビティは Lion Portal にて報告してください。

LCIF 寄付の報告は、画面下部の「LCIF」に入力してください。『その他の(一人当たり20ドルや100ドルなど)』及び『クラブ寄付』は画面の金額欄に送金した日本円を入力して内訳を記入してください。ドルでは入力しないでください。「MJF1000ドル一括寄付」は「MJF0名」の列をクリックして表示される「今月の MJF」画面で報告をお願いいたします。ここで入力されませんと、寄付者の\$1000のカウントが計上しません。\$1000寄付を行った際は、必ず会員一覧から名前を選択し報告してください。

「LCIF 合計金額」が国際本部に送金した金額と同じであることを必ず確認してください。寄付時に提出したエクセルの LCIF 寄付報告書と照らし合わせ、金額を間違えない様入力してください。

「クラブ活動報告書」の提出ボタンを押す前に一度「書きかけ」ボタンを押し、保存することもできます。LCIF 寄付金額を確認してから、最後に「キャビネットに提出する」ボタンを押してください。ロックされて「済」マークが出ます。提出後に修正されたい時は、月末までであればキャビネット事務局(029-306-7750)でロックを解除いたしますのでご連絡ください。

*システム上、サバンナでの LCIF 寄付報告を入力できるのは、20 日～月末です。

□ 支部会員登録

Lion Portal にて支部会員登録をされた際はキャビネット事務局までご報告ください。複合地区の会費は「会員管理」→該当支部会員の「詳細」→会員区分の右側にある「支部会員である」にチェックが入ることで請求されます。チェックマークがついていない場合は、キャビネット事務局までご連絡ください。

□ 家族会員登録

「Lion Portal」にて会員動静を行われた際、eMMR ServannA には全て正会員として反映されます。正会員以外の方（支部会員・家族会員）が入会された時は、必ずキャビネット事務局へ「会員情報における報告書」を提出してください。キャビネット事務局にて eMMR ServannA への変更追記を行います。

□ 「ライオン誌」の発送先は eMMR ServannA に登録されている住所になります。

「会員管理」の「－送付先の選択－」で○をつけた住所（◎自宅◎勤務先◎事務局）に送付されますので、送付先が自宅又は勤務先であれば、その下の住所を日本語で入力してください。クラブ事務局への送付であれば、「クラブ管理」の「クラブ情報を表示する」にある、事務局住所に送付されます。修正した内容は、偶数月 10 日に吸い上げられます。変更が生じた時は、必ず修正してください。

II. 国際本部システム「Lion Portal」について

Lion Portal にて操作するためにはまず Lion Portal アカウントを取得します。取得方法及び操作方法については OSEAL 調整事務局の日本語情報サイト (<https://sites.google.com/site/pacificasianja/>) ホームページにあるマニュアルをご参照ください。OSEAL 調整事務局主催のウェビナーリンクもありますのでご覧ください。クラブ会長、幹事のアカウントにて報告ができます。

□ 会員動静

「Lion Portal」の画面から ID・パスワードを入力し、ログイン→「私のクラブ」→「クラブメンバーを管理します」より入退会の登録を行います。

「クラブメンバーを管理します」からできること：

・新会員を登録 ・会員を編集 ・再入会員 ・転入会員 ・退会

《入会》

子会員の住所については、親会員と同じ住所が登録されることになります。

※サバンナには、家族会員として自動的に反映されませんので、キャビネット事務局まで「会員動静における報告書」をご提出ください。

《退会》

※親会員が退会すると「家族会員世帯」が取消となり「子会員」が自動的に通常の会員（正会員）となりますので、ご注意ください。親子両方の会員が退会される際は、家族会員を先に退会処理してください。

※Lion Portal にて会員動静を行いますと、自動的に eMMR ServannA に反映されますが、入会の際反映されるのは、ローマ字の“氏名”と“入会日”のみです。お手数ですが、「会員管理」にて、氏名の漢字への変更、ふりがな、ライオン誌の送付先の選択、及び送付先住所の入力をお願いいたします。

□ アクティビティ報告

手順は、「Lion Portal」ログイン→「サービス」→「私の活動」→「サービスアクティビティの作成」から入力します。

受益者数のガイドラインが、全国統一規格として、8 複合地区 GST コーディネーターにより作成されております。 操作マニュアル及び「受益者数ガイドライン」は OSEAL 調整事務局の日本語情報サイトをご確認ください。

※「LCIF 寄付」については、サバンナにて報告いただきますので「Lion Portal」での報告は不要です。

□ 国際会費請求書とクラブ会計計算書の閲覧・印刷

「Lion Portal」ログイン→「私のクラブ」→「クラブの声明」を開きます。各月の会計計算書と半期分国際会費請求書があり表示・印刷することができます。上半期・下半期会費以外に、新入会員の会費や用品を購入した際は、その月に請求が計上されますので、「Lion Portal」から確認後、速やかにお支払いください。振込口座はサバンナにてご確認ください。

□ 国際大会代議員登録

「Lion Portal」→「私のクラブ」→メンバーアクションにある「代表団を管理します」→「○国際的」にチェックを入れると、次回の国際大会が表示されるので、チェックを入れて「次へ」をクリックします。登録に進み完了しますと確認書が印刷できます。

会計の職務

1. クラブ会計の区分

クラブ会計は、運営費会計、事業費会計の一般会計と特別会計に分けます。

2. クラブ会計の原則

- (1) 通常各会計間では、相互流用を認めないのを原則と致します。
- (2) 特に、事業資金は、その地域社会から調達されるのを建前と致しますので、これをクラブ運営のために支出することは禁止されております。この事実は、ライオンズクラブの誇りとするところであり、他の多くの奉仕団体と根本的に違っている点であります。
- (3) 運営費の流用の例外

運営費はクラブ存立の基盤であり、運営資金は当然クラブの運営のみに用いられるべきであります。しかしながら、運営費に余裕がある場合は例外として、これを事業費に流用することが認められます。年度末においてクラブ運営費会計に赤字を生じることは、国際本部の重大関心事であり、地区ガバナー諮問委員会においても、議長は、各クラブが経済的にグッド・スタンディングであるよう、注意を喚起することが求められております。

3. 理事会の専決事項

- (1) クラブ会計の執行者として、理事会が専決し得るのは、運営費会費と会食費会計の執行の範囲に限られていると解すべきで、アクティビティを含むすべての新企画及び新施策に対する支出は、まず理事会で検討立案のうえ、クラブの定例会あるいは特別会合に提案され、承認を得なければなりません。
- (2) すべての支出は、理事会の承認を必要といたします。
- (3) 理事会は本クラブの収入を超過する債務をおってはなりません。また、クラブの承認した企画及び新施策に反する目的のためにクラブの資金を支出することを承認してはなりません。

4. 財務委員会の役割

財務委員会は、理事会の諮問機関であり、クラブ会合中に経常支出以外の臨時支出の要請または提案がなされた場合、すべて財務委員会に付託されます。又、会費の速やかな徴収を図り、必要な場合は徴収を手伝います。

5. クラブ会計事務

クラブ会計事務は、収支の実績が常に予算との関連のもとに有効適切に統制されるよう、複式簿記に基づいて、整然かつ明瞭に記録、計算されなければなりません。

6. クラブ備品およびこれに類する財産の取り扱い

クラブ備品およびこれに類する財産は、理事会の管轄下にあることはもちろんであります。クラブ会計とは別個に、ライオンズ・テーマがその管理責任者となります。したがって、これらの財産の購入の際に資産勘定として計上しないで、経費として処理致します。

7. 国際会費・複合地区・地区会費

- (1) 国際会費は半期分が6月および12月のクラブ会員数に基づき、7月および1月に請求され、さらに新会員があるごとに、残りの半期分の月割り計算で入会月に請求されます。「Lion Portal」ログイン→「私のクラブ」→「クラブの声明」より請求額・口座残高を確認し、レートと納入先（サバンナ「国際協会送金専用口座」）を調べ納入してください。

☐ 国際協会専用口座の種類

①入会金・国際会費・クラブ用品費・終身会員費・レオクラブ会費等

また②、③以外の送金

②LCIF 寄付金

③チャーター費、国際大会登録に伴う送金

☐ 口座名義

ライオンズクラブ国際協会オセアル合同会社

※ 毎月1日にレートが更新されます。ホームページでライオンズレートをご確認ください。

※ 請求書は参考資料に掲載しておりますのでご参照ください。

- (2) 国際本部において、クラブがグッドスタンディングであると認定する第1の条件は、国際本部に対する納入金の滞納がないことです。90日経過するとステータスクオ（活動停止クラブ）に該当となりますのでご注意ください。
- (3) 国際本部の請求書上の数字の末尾にCRと記入してある場合は、CRは国際本部がクラブに対し、負債を負っていることを意味します。これは、過誤納により生じるものですので、次回の請求額からこの分を差し引いてお支払いください。
- (4) 何らかの事由により、国際本部台帳または関係事務局台帳の会員が、事実と相違しているために、

請求書の金額に誤りがある場合には、事実の通り訂正するよう、国際本部または OSEAL 調整事務局へ理由を付けて申し出なければなりません。（日本語でよい。）

複合地区・地区費は 6 月および 12 月のクラブ会員数に基づいて計算され、おおむね 8 月および 2 月初旬にクラブ事務局宛て請求書が発送されます。請求書にある地区の口座へ納入期限までに納めてください。

- ※ 地区費振込の際は、振込人名はクラブ名のみでお願いします。
（地区名や R・Z 等はいれなくてください）



ライオンズクラブ国際協会

300 West 22nd Street
Oak Brook, Illinois 60523-8842
Tel: 630-571-5466

クラブ番号	ライオンズクラブ名
25412	USHIKU-KUKIZAKI JAPAN

地区	月	日	年	地区番号
333E	6	30	23	5158

注意

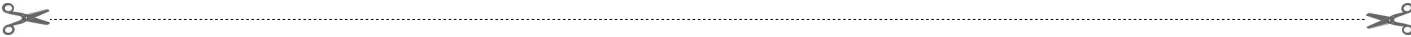
ライオンズクラブ国際協会口座への支払は、みずほ銀行第5集中
支店宛て、各クラブに割り当てられたクラブ口座支払のため
の専用口座番号へ振り込んでください

〒300-1222
牛久市南1-18-22 (株)エースートリンク内
牛久基崎ライオンズクラブ御中

米ドルに対する、今月の為替レート 144.468120

振込金額 144,468.120

000025412 00197766 2



日付			インボイス番号	会計計算書は、記録としてクラブで保管してください			請求及び入金
月	日	年		CLUB#	25412	明細	
5	31	23	SAD-1156064	BALANCE FORWARD.....U.S. CURRENCY			57.16
6	30	23		SEMI-ANNUAL DUES 07-23 TO 12-23			1920.50
				47	FAMILY MEMBERS	@ \$11.50 540.50	
				1	LIFE MEMBERS	No Charge 0.00	
				60	REGULAR MEMBERS	@ \$23.00 1380.00	
先に承認された国際会費調整は、2023 年 7 月 1 日から適用され ます。 その結果、2023-24 年度の国際会費は、年間 46 ドルに引き上げ られます。 最新版の会費一覧表は、協会のウェブサイトでご確認ください。 国際会費は月末の会員数に基づいて請求されます。今 後も引き続き毎月会員報告を行ってください。							

月	
JUN23	0108
会員報告	本部の記録

会員記録の変更は、オンラインで行ってください。
お問い合わせ先：
memberservicecenter@lionsclubs.org または Fax
630-571-1683



USD 1977.66
JPY 285709.00

金額の横の「CR」は、剰余金を意味します

www.lionsclubs.org

2023 度上半期 請求書

発行日：2023 年 8 月 1 日
納付期限：2023 年 9 月 15 日

300-4231
茨城県つくば市北条 147
（株）小沢石油店 内

筑波
ライオンズクラブ 御中

請求書発行：
104-0031
東京都中央区京橋 1-2-4
八重洲ノリオビル 5 階
一般社団法人日本ライオンズ

請求金額合計
¥764,880

地区 振込先：
常陽銀行 本店営業部 普通預金 3671509
口座名 ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
特別会計 キャビネット会計 久米雅文(クメマサブミ)

< 請求内容明細 >

※ 備考欄に「年額」の記載の無い項目の単価は 6 カ月分

人数欄

- (A) 2023 年度上半期分請求。「人数」欄は 2023 年 6 月末会員数（2 人目以降の家族会員、支部会員、学生会員を除いた人数）
(B) 従来の家族会員（2 人目以降）の 2023 年度上半期分請求。「人数」欄は 2023 年 6 月末会員数
(C) 支部会員の 2023 年度上半期分請求。「人数」欄は 2023 年 6 月末会員数
(D) 学生会員の 2023 年度上半期分請求。「人数」欄は 2023 年 6 月末会員数

(1) 複合地区

人数 欄	請求項目	月額	単価	人数	金額	備考
(A)	複合地区運営費	150	900	62 人	55,800	複合地区運営費 150 円 × 半期
		80	480	62 人	29,760	日本ライオンズ賛助会費 80 円 × 半期
(A)	複合地区大会費	70	420	62 人	26,040	複合地区大会費 70 円 × 半期
(A)	複合地区国際理事支援金		100	62 人	6,200	年額
(C)	支部会員複合地区運営費（2 人目以降家族会員、学生会員は除く）		380	38 人	14,440	複合地区運営費 380 円（年額）
		80	480	38 人	18,240	日本ライオンズ賛助会費 80 円 × 半期
(B)	従来の家族会員（2 人目以降）複合地区運営費		500	0 人	0	年額
(D)	学生会員複合地区運営費		500	0 人	0	年額
複合合計					150,480	

(2) 日本ライオンズ

「2023 年度上半期ライオン誌送料」

2023 年 6 月末会員数（2 人目以降の家族会員を除く）を基準とした上半期 2 回分（7 月、10 月に発行）の送料

	請求項目	単価	数量	金額
--	個人発送（単価=067×2 回）	134	100 人	13,400

* 『ライオン誌』の発送方法には個人宛に 1 冊ずつお送りする「個人発送」と、クラブ・メンバー分をまとめてお送りする「クラブ発送」があります。発送方法の変更をご希望の場合は、一般社団法人日本ライオンズ・ライオン誌（Email: office@thelion.jp / fax: 03-6674-8781）へ 12 月 15 日までにご連絡ください。今年度下半期から変更致します

▼裏面へ続く

(3) 地区

人数 欄	請求項目	月額	単価	人数	金額	備考
(A)	地区費	700	4,200	23 人	96,600	
(A)	地区大会費	200	1,200	23 人	27,600	
(A)	青少年育成資金		700	23 人	16,100	年額
(A)	IT 推進援助金		0	23 人	0	年額
(A)	薬物乱用防止活動資金		0	23 人	0	年額
(A)	アイバンク協力金		1,000	23 人	23,000	年額
(A)	333-E 地区事業支援基金		1,000	23 人	23,000	年額
(C)	支部_地区費	175	1,050	0 人	0	
(C)	支部_地区大会費	50	300	0 人	0	
(C)	支部_青少年育成資金		250	0 人	0	年額
(C)	支部_IT 推進援助金		0	0 人	0	年額
(C)	支部_薬物乱用防止活動資金		0	0 人	0	年額
(C)	支部_アイバンク協力金		500	0 人	0	年額
(C)	支部_333-E 地区事業支援基金		500	0 人	0	年額
(D)	学生_地区費		500	0 人	0	年額
準地区合計					186,300	

2024-2025年度 地区費その他納入先一覧

項目	2024-2025年度				備考
	正会員	支部	特典会員	学生	
国際協会費	\$48	\$48	\$24.0	\$24.0	(年額)
	\$4.00	\$4.00	\$2.00	\$2.00	(月額)
	\$24.00	\$24.00	\$12.00	\$12.00	半期毎の請求
	\$35.00	\$35.00	\$35.00	\$0学生免除	入会金 (初年度のみ)
上期分：7月下旬発送・6月末会員数 下半期：1月下旬発送・12月末会員数 「クラブ会計計算書／国際会費請求書」Lion Portalで閲覧・印刷が可能です。 (振込先) みずほ銀行 第5集中支店 (797) ライオンズクラブ国際協会オセアル合同会社 普通預金 【クラブ別専用口座 (1) (2) (3)】 (1) 入会金、国際会費、クラブ用品費、終身会員費 \$650、レオクラブ会費等 (2) (3) 以外の送金 (2) L C I F 寄付金 (3) チャーター費、国際大会登録に伴う送金 ※ クラブ毎、振込口座が異なります。 専用口座は「eMMR ServannA」にログイン → 「国際協会送金専用口座」で確認できます					

複合地区運営費	2,160	380	0	500	(年額)
	180	-	0	-	(月額)
	1,080	(年請求)	0	(年請求)	半期毎の請求
日本ライオンズ 賛助会費	120	120	0	0	(年額)
	10	-	0	0	(月額)
	60	(年請求)	0	0	半期毎の請求
複合地区大会費	480	0	0	0	(年額)
	40	0	0	0	(月額)
	240	0	0	0	半期毎の請求
青少年育成資金	500	0	0	0	年額
国際理事候補者支援金	100	0	0	0	年額
緊急援助資金負担金	0	0	0	0	年額

地区会費	8,400	2,100	0	500	(年額)
	700	175	0	0	(月額)
	4,200	1,050	0	0	半期毎の請求
地区年次大会会費	2,400	600	0	0	(年額)
	200	50	0	0	(月額)
	1,200	300	0	0	半期毎の請求
青少年育成資金	0	0	0	0	年額
I T 推進援助金	0	0	0	0	年額
薬物乱用防止活動資金	300	150	0	0	年額
アイバンク協力金	1,000	500	0	0	年額
333-E地区事業支援基金	0	0	0	0	年額

日本ライオンズ 賛助会費	240	240	0	0	(旧日本ライオンズ事務所負担金) (年額)
	120	120	0	0	半期毎の請求
	600	600	0	0	(旧ライオン誌負担金) (年額)
	300	300	0	0	半期毎の請求

上期分：7月下旬発送・6月末会員数 (年額：上期に請求) 下半期：1月下旬発送・12月末会員数
納入期限：上期7月～12月分 9月15日迄 下期1月～6月分 2月末日迄

一般社団法人日本ライオンズよりクラブ事務局住所に郵送されます。

(振込先) 常陽銀行 本店営業部 普通預金口座番号 3671509
ライオンズクラブ国際協会333-E地区 特別会計キャビネット会計 岡田浩一 (カダコウイチ)

333-E 地区「統一見解」

1. メンバー間の呼び方について
 - (1) 自己紹介の場合 (例) ライオン〇〇
 - (2) 相手を紹介、又は呼ぶ場合 (例) 〇〇ライオン
2. 書式上の L 字の使い方について
 - (1) 文書記載のときには L を姓の先に書く。
 - (2) 但し、役職名を付したとき、及び外国人の場合は L 字を不要とする。
 - (3) 封書・葉書・招待状・賞状等の宛名（姓名）は〇〇様でよい。
 - (4) L の後にドット（.）を付けない。 ダメな例 L.〇〇
3. ライオンズ用語を正しく使いましょう
 - (1) 文章の文字を略して ZC と記載してある場合でも、読み上げる場合、ゾーン・チェアパーソンと読むこととする。
 - (2) ACT、EXT 等についても、それぞれアクティビティ、エクステンションと読むこととする。TT、CAB 等もこれに準ずる。
 - (3) R には第をつけない。 (例) 1 R
4. エレクトについて
エレクトという用語は地区ガバナーエレクトにのみ用いる。
5. 役職名に使用する数字について
役職名に使用する数字はアラビア数字（0、1、2、3、4、5、6、7、8、9）とする。
(例) 第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー
6. 国旗・ライオンズ旗への敬礼
周年行事、記念例会、キャビネット会議等での国旗、ライオンズ旗に対する敬礼は最初だけにし、以後は省略してよい。
7. 地区構成員の祝金について
地区構成員（ガバナー、ZC、及び地区委員）が各クラブへの例会訪問については祝金等一切持参しないことを原則と致します。
8. 胸元「ラベルピン」掲示位置について
 正式なラベルピンマークを一番上に掲示し、キャビネットロゴマークや国際大会記念等のラベルピンは上から 2 番目以下につける。

9. 例会等での「国旗」「ライオン旗」設置位置について

各旗を設置する際は国旗を中央に設置する事が望ましい。

また、国旗以外の旗（ライオン旗等）は国旗より下げた位置に設置する。

10. クールビズについて

ライオンズクラブでは、地球温暖化対策のため、「クールビズ」を提唱しており、期間は毎年5月1日から9月30日までと致します。

記念式典・エクステンションについて

1. クラブの記念式典

5年、10年、15年など、5年刻みの記念式典は、チャーターナイトとは趣を異にする式典です。クラブの記念式典を行うのは、どこまでもそのクラブ自体が今日まで発展し続けてきたことを会員同士で喜び合い、さらに将来への発展とライオニズムの高揚を再確認しあうものと理解しましょう。特にクォーター（25年刻み）の式典は、そのなかでも特別な記念式典となります。

イ. クラブ会員同士の祝い事を本旨とします。

ロ. 記念に相応しいアクティビティを考えましょう。

ハ. 家族の協力に感謝し、より認識を高める計画を考えましょう。

ニ. 招待客の範囲はクラブの自主性にゆだねます。

※招待外の地区役員等が自発的に参加した場合は相応に取り扱ってください。

「地区運営要項より」

(1) 5年毎に廻ってくる結成または、チャーターナイト記念の周年行事をどのように行うかは各クラブの自由である。25周年、50周年、75周年は、国際会長のメッセージが送られてくる。

(2) 周年行事を行う時期は、チャーターナイトの年から数えて、実施時期とするのが望ましい。

例) 1985年5月にチャーターナイトの場合

2024年7月～2025年6月が40周年となる。

2. エクステンション（新クラブ結成）の基準

イ. 申請書

正式に結成され、役員を選出した いかなるグループ、クラブ又は集まりも、ライオンズクラブのチャーター（認証状）を国際協会に申請することができる。申請書は、国際理事会が定めるとおりに国際本部に提出されなければならない。同理事会が申請を承認した後に、本協会の会長及び幹事が署名したチャーターが交付される。このチャーターが正式に交付されたとき、クラブは結成されたものとみなされる。ライオンズクラブが認証状を受理することは、本協会の会則及び付則を受け入れそれに従うことに同意したことを意味すると共に、ライオンズクラブ国際協会が法人組織化された州で有効となっている法律に基づき、同会則及び付則によって解釈され統制される関係を、本協会との間に結ぶことを受け入れたことを意味する。

ロ. 書類

いかなる新クラブも、下記の書類が国際本部において受理され、理事会又はその代理人によって承認されるまで、チャーターを受けたり、ライオンズクラブ国際協会の記録に記入されたり、正式にライオンズクラブとして認められることはない。

- a. 必要事項がすべて記入された公式のチャーター申請書。
- b. 最低 20 人のチャーターメンバーの氏名。大きな既存のクラブが友好的に分割する場合を除き、このうち 75%は、同じ複合地区内で居住または就業している（ただし、会員増強委員会が承認した場合にはこの限りではない）新しい会員でなければならない。
- c. チャーター費全額支払いの確認書-- チャーター費は US\$35 である。正ライオンズクラブから転籍するグッドスタンディングのライオンズのチャーター費は、US\$20 である。ただし、クラブ支部会員はこれが免除される。チャーター費及び入会費は払い戻しされない。
 - (1) 国際会則に規定されているか、又は理事会の決議で制定されたチャーター費以外は、いかなる地区、準地区、クラブも、追加のチャーター費を請求することはできない。
 - (2) アメリカ及びカナダ以外の国の場合、ライオンズクラブ国際協会の口座に資金が振り込まれたことを示す銀行発行の振込金受取書の写しを提出すれば、資金の支払いが完了したとみなされる。
 - (3) 国際協会の承認を得ないクラブ・チャーター申請に対しては、US\$100 の手数料が徴収される。

ハ. チャーターメンバー数

ライオンズクラブのチャーター承認後 90 日以内に入会した全ての会員がチャーターメンバーと見なされる。ただしこの 90 日の期間内にチャーターメンバーが国際協会に報告され、かつ納入金が速やかに支払われることが条件である。未払金のあるクラブは、現存の活動停止方針に従う。

ニ. 新クラブのスポンサー

- a. すべての新クラブは、複合地区会則及び付則の規定に従って、クラブ、ゾーン、リジョン、地区キャビネット、あるいは地区委員会によってスポンサーされなければならない。新クラブのスポンサーは、クラブが存在する地区の境界線内から出るものとする。新クラブのスポンサーは、その責任について十分に説明を受けるものとする。スポンサー・クラブは、所属地区の地区ガバナーの承認に基づいて、一つ又はそれ以上の共同スポンサー・クラブの助力を受けること

ができる。共同スポンサー・クラブは、他の地区から来ても良い。新しい国でのクラブ結成の場合には、コーディネーター・ライオンが助力する。

- b. 新しい地域の最初のクラブは、ライオンズクラブ及び(又は) その地区にスポンサーされなければならない。その後追加される各新クラブについては、地区に属さないその地域が暫定地区を編成するまでの間、最初のスポンサー地区内のライオンズクラブがスポンサーを務めることができるほか、有資格のガイディング・ライオン任命を含むスポンサーとしての全責任を承知することを条件に、別の地区のライオンズクラブもスポンサーを務めることができる。特別な事情があると理事会又は執行委員会が判断した場合、地区に属さない地域のクラブをスポンサー・クラブにすることができる。これら特別な事情の下に

新クラブを承認するための基準

- (1) 既存の地区に属するライオンズクラブには、予定されるクラブに地理的に近いクラブが他にない場合。
 - (2) スポンサーとなることに伴って経済的責任を負う必要が起こるかもしれないが故に、地区に属するクラブの中にスポンサーになるクラブがない場合。
 - (3) スポンサーになる予定のクラブ会員たちが、予定される新クラブ及びその会員たちと個人的な深いつながりを持っている場合。
 - (4) 地区に属するクラブがライオニズムを推進できないか推進を拒否しているため、地区に属さないスポンサー・クラブの経済援助が、新地域でライオンズ会員を増やすための唯一の方法である場合。ただし、チャーター費だけに限られる。
- c. ライオンズ紋章が刺繍され、クラブ旗に付けることができる「新クラブ・スポンサー」パッチが、スポンサー・クラブに交付される。

ホ. クラブ名

- a. 新クラブの名前には、そのクラブが存在する自治都市又はこれと同等の政府行政区分の名を使わなければならない。「自治都市」とは、市、町、村、県、郡など正式な政府単位である。新クラブが自治都市内に存在しない場合には、そのクラブが存在する公式政府単位の名称で、最も適切かつその地で識別できる名称を使う。ただし、会員増強委員会の投票により承認された場合にはこの限りではない。
- b. 同じ「自治都市」又は同等の政府行政区分に複数のクラブが存在する場合に用

いる「区別するための名称」は、同じ「自治都市」又は同等の政府行政区分にある他のクラブとは別に、はっきりと識別できるような名前であれば何を使ってもよい。区別するための名称は、自治都市名の後に括弧で区別して、協会の正式な記録に記入される。

- c. 「ホスト・クラブ」という言葉は、その自治都市の親クラブを認める名誉なタイトルである。その他の特別な特典又は特権は伴わない。
- d. ライオンズクラブの名称には、ライオンズクラブ国際協会の会長を務めた者以外、現存者の名前を使ってはならない。
- e. いかなるライオンズクラブも、その名称に「International (国際)」を付け加えることはできない。
- f. ライオンズクラブを区別するための名称として、「レオ」という言葉を付け加えられる。
- g. ライオンズクラブの名称に企業名を含める場合には、当該企業がクラブの命名に関連して企業名の使用を認可することを証明する手紙あるいは書類が、企業名を含むクラブ名の承認に先立ち、提出されなければならない（例えば、社用箋を用いての企業代表からの文書）

ヘ. クラブ境界線

クラブの境界線は、クラブが存在する自治都市又は同等の政府行政区分の境界線と同じもの、あるいは、地区ガバナーの管轄範囲にある単一地区、準地区、又は暫定地区内とし、そのクラブが存在する複合地区及び（又は）地区の会則及び付則の規定に従い、地区キャビネットの承認がなければならない。

ト. チャーター承認日

チャーター申請書が承認された日を、チャーター承認日とする。この年月日が、クラブのチャーターと協会の公式記録に記入される。

チ. チャーター

- a. ライオンズクラブ国際協会の会長及び幹事が、新クラブのチャーターに署名をする。スポンサーのクラブ、地区キャビネット、又は地区委員会の名も、記入される。
- b. 新クラブのチャーターは、地区ガバナー又はコーディネーター・ライオンに直接送られる。地区に属さない新クラブのチャーターは、新クラブの会長に送られる。
- c. チャーターナイトは、新クラブを国際協会の一員として地区内の他のクラブに

知らせる式典であり、クラブ結成後 90 日以内に開催することが望ましい。

リ. 会費

チャーターメンバーは、氏名がスポンサー・ライオンズクラブ、コーディネーター・ライオン及び国際協会に報告された月の翌月 1 日から、会費を支払う。新ライオンズクラブには、チャーターが締め切られた直ぐ後に、会費の請求書が送られる。

ヌ. チャーター申請書の提出期限

記入済みチャーター申請書が国際本部（米国イリノイ州オークブルック）に 6 月 20 日の業務終了時間までに提出された場合には、提出された年度内の結成分として処理される。

ル. 新クラブの存続保証

- a. 1 会計年度内に 10 以上の新クラブを結成する地区は、第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー、あるいはグローバル・アクション・チーム GMT エリアリーダー/特別エリア・アドバイザーのいずれかの承認が追加が必要となる。チャーター承認に先立ち、半期分の国際会費が納められなければならない。
- b. 地区が 1 会計年度に結成できるキャンパスクラブは 3 つまでとし、入会する学生会員は合計 100 人とする。この数を上回るキャンパスクラブの結成又は学生会員については、会員増強委員会の承認が必要となる。結成の目的上、キャンパスクラブとは 5 人以上の学生会員が入会するクラブであると定義される。
- c. ライオンズクラブ国際協会が過去に学生会員プログラムの不正使用を発見したことがあり、かつ学生会員が会員総数の 5%以上を占める地区は全て、以下の対象となる。
 - (1) その地区内の全てのキャンパスクラブは、学生会員の正真正確認が行われている間、ステータスクオ処分とされる。この処分は、かかる確認について地区に連絡が行われた日付から 45 日経過後直ちに行われる。
 - (2) その地区において、学生会員が 25%以上を占める従来型クラブは全て、学生会員の正真正確認が行われている間、ステータスクオ処分とされる。この処分は、かかる確認について地区に連絡が行われた日付から 45 日経過後直ちに行われる。

2024-2025年度 ガバナー公式訪問スケジュール(案)

現在、ゾーン・チェアパーソンとの日程調整を行っており変更となる可能性があります。

日 程		ゾーン
8月24日	土	1 R 1 Z
8月30日	金	1 R 2 Z
8月31日	土	1 R 3 Z
9月6日	金	2 R 1 Z
9月7日	土	2 R 2 Z
9月13日	金	3 R
9月14日	土	4 R 1 Z
9月20日	金	4 R 2 Z
9月21日	土	5 R 2 Z
9月27日	金	6 R
9月28日	土	7 R
10月4日	金	5 R 1 Z

2024-2025 年度 クラブ周年行事予定表

R	Z	クラブ	周年数	開催予定日
1	1	日立きらら	20	2025 年 2 月 8 日
1	2	勝田	60	2025 年 4 月 12 日
1	2	ひたちなかベスト	30	未定
2	1	水戸葵	60	2024 年 11 月 9 日
2	2	大洗	60	未定
2	2	行方	10	2024 年 9 月 28 日
4	1	土浦	60	2025 年 6 月
4	2	つくば西	35	未定
4	2	つくば紫峰	5	未定
5	1	牛久茎崎	55	2025 年 3 月 8 日
6	2	下館シニア	30	未定

2024－2025 年度 333-E 地区年間行事予定

2024.5.20 現在

年	月日	行事内容	場所
2024	5/12(日)	次期ゾーン・チェアパーソン研修会	オンライン
	6/2(日)	次期キャビネット構成員・クラブ3役研修会	つくば国際会議場
	6/21(金)~25(火)	メルボルン国際大会	オーストラリア
	7/7(日)	第1回 CAB 運営会議	オンライン
	7/21(日)	第1回 CAB 会議	ホテル日航
	8/24(土)	ガバナー公式訪問例会 1 R 1 Z	
	8/30(金)	〃 1 R 2 Z	
	8/31(土)	〃 1 R 3 Z	
	9/6(金)	〃 2 R 1 Z	
	9/7(土)	〃 2 R 2 Z	
	9/13(金)	〃 3 R 1 Z	
	9/14(土)	〃 4 R 1 Z	
	9/20(金)	〃 4 R 2 Z	
	9/21(土)	〃 5 R 2 Z	
	9/27(金)	〃 6 R 1 Z・2 Z	
	9/28(土)	〃 7 R 1 Z・2 Z	
	10/4(金)	〃 5 R 1 Z	
	11/2(土)	第2回 CAB 運営会議	オンライン
	11/10(日)	平和ポスターコンテスト表彰式	未定
	11/14(木)~17(日)	OSEAL フォーラム (パタヤ)	タイ
	11/24(日)	第2回 CAB 会議	未定
2025	2/2(日)	第3回 CAB 運営会議	オンライン
	2/15(土)	第3回 CAB 会議	ホテル日航つくば
	4/13(日)	第4回 CAB 運営会議	オンライン
	4/19(土)	地区年次大会&後夜祭	牛久市中央生涯学習センター/ホテル日航つくば
	4/26(土)	第4回 CAB 会議	ホテル日航つくば
	5/24 (土)	複合年次大会前夜祭	ANA クラウンプラザ ホテル新潟
	5/25(日)	複合地区年次大会	新潟テルサ
	7/4(金)~7/8(火)	メキシコシティー国際大会	メキシコ

333-E 地区事業支援基金運用規則

- ① 当基金使用目的は LCIF の交付金事業に限る。
- ② 当基金のキャビネット負担支出額は各クラブ一事業負担額の 80% とし、上限は 100 万とする。

例：カンボジア小学校建設費

総 額 2, 0 0 0, 0 0 0 円

LCIF より 1, 0 0 0, 0 0 0 円

A クラブ拠出金 5 0 0, 0 0 0 円	キャビネット負担	4 0 0, 0 0 0 円 (80%)
	A クラブ負担	1 0 0, 0 0 0 円

B クラブ拠出金 5 0 0, 0 0 0 円	キャビネット負担	4 0 0, 0 0 0 円 (80%)
	B クラブ負担	1 0 0, 0 0 0 円

計 2, 0 0 0, 0 0 0 円

- ③ 当基金交付申請は、LCIF 交付金事業申請を一事業 2 クラブ以上が申請し、LCIF 交付金が決定したのち 333-E 地区キャビネットに事業支援基金交付申請を行う。

- ④ 当基金の運用は下記の役員によって決定する。

地区ガバナー

第 1 副地区ガバナー

第 2 副地区ガバナー

キャビネット幹事

キャビネット会計

LCIF 地区委員長

333-E 地区 内規慶弔見舞規定

1. クラブ会長・クラブ幹事は、慶弔に該当する事項が発生した時は、速やかに担当ゾーン・チェアパーソンに連絡する。
2. 慶弔に該当する事項がゾーン内に発生した時は、担当ゾーン・チェアパーソンは、速やかにキャビネット事務局に連絡する。
3. クラブ会員（正会員）が死去した時は、弔旗および香料10,000円を贈る。
4. クラブ会員（正会員）による献眼・献腎・献体が発生した場合、その行為を称え、花輪又は生花を贈る。

「一般社団法人日本ライオンズ」及び「公益財団法人日本ライオンズ」とライオンズクラブ国際協会の関係について

一般社団法人日本ライオンズ

2023-2024 年度 会則委員長 松本幸史

初めに

全国のライオンズが力を合わせ、新しい時代を構築し、持続的な発展を目指す組織の構築と日本における組織力が発揮できる協力関係の構築が必要です。その組織間の関係について、特に指示系統の流れや、公益財団や一般社団法人など、それぞれの組織を理解する必要があります。以上のことから田名部理事長より、日本における組織図作成の指示を受けて作成したものです。

ライオンズクラブ国際協会の組織について

すでに皆様方にはご理解されている内容ではありますが、確認しておきたいと思います。

ライオンズクラブ国際協会では、全世界約 200 カ国に及び地域に約 750 地区（キャビネット）とクラブ数約 49,000 のクラブがあり、会員数は、約 1,340,000 人による世界最大の奉仕団体となっています。

また、日本国内では、35 地区と約 2,757 クラブに 96,201 人となっています。

これらは、1 世紀に及ぶ歴史の中で発展し現在に至っています。

そしてこれからも維持発展していかなければならない宿命であること、ライオンズの目的は、世界の平和を願う組織であることから、必要とする人々がいる限り、常に発展させなければならない組織であることは言うまでもありません。

この巨大な組織 130 万人の会員を 1 方向に向かって、目的を共有していく必要があります。その為には、何が必要でしょうか？

組織化を図り、意思伝達が全ての会員に届かなければ、発展はありません。

組織図と意思決定

新会員オリエンテーションで、ライオンズクラブ国際協会組織図（参考資料-2）が示されているとおりであります。

国際本部では、国際会長及び第一・第二・第三国際会長をはじめ、国際理事 35 名とアポインティ 6 名からなる国際理事は国際役員として、目的の達成を目指し運営指針を国際理事会や執行委員会で意思決定することになります。

意志決定されたものは、どのように伝達されるのでしょうか？

国際本部（国際理事会など）による決定事項を、地区ガバナーに伝達されます。

複合地区ガバナー協議会では国際本部からの運営方針を受けた地区ガバナーは、方針内容により次の方法により具体化する。

1. 複合地区ガバナー協議会で、地区ガバナー間で共有することでより具体的な方針を協議の上クラブに伝達する。
2. 複合地区内の委員会を活用する
3. 日本国内には 8 つの複合地区が形成されていることから、8 複合においても情報の共有化により日本

国内一体化した事業展開する方法などがあります。

8 複合地区ガバナー協議会議長連絡会の必然的な誕生

上記3のように、議長間でも協議することで、8 複合地区共通な事業などは、日本国内一本化し取り組むための「ガバナー協議会議長連絡会」が組織され、更に発展的な組織化を図るため、一般社団法人日本ライオンズが2016年7月設立し法人化されました。

一般社団法人日本ライオンズ誕生の経緯

誕生については上記のとおりですが、法人化に至った経緯についてもご説明します。

法人化以前にあった8 複合に共通する事務所「日本ライオンズ連絡事務所」と「ライオン誌日本語版事務所」の合併により事務経費の削減でもあります。本来の目的は日本国内における、その他の任意団体扱いからの脱却にあった事を忘れてはいけません。法人化により社会的地位と信用が得られると共に行政機関や諸団体とのより良い協力関係の構築を図り、テレビや新聞などの大手メディアに取り上げられる存在となるべく日本社会の一員となること。また、国際協会と日本における複合地区及び地区やクラブとの間の架け橋としての役割を担うこととして誕生しました。

一般社団法人日本ライオンズの目的（定款より抜粋）

「第3条（目的）この法人は、ライオンズクラブ国際協会の目的を推進し、ライオンズクラブ国際協会と330～337 複合地区（第44条に定める8 複合地区を指す。以下「複合地区」という）間並びに複合地区内における適正・迅速なる情報の交換を図りつつ複合地区ガバナー協議会をサポートし、もってライオンズクラブ及びクラブメンバー間の相互理解と融和と友情親善を図り、ライオニズムの高揚に寄与し、ライオンズクラブの発展を目的とする」

一般社団法人日本ライオンズと複合地区の協力関係の構築

一般社団法人日本ライオンズは、主に複合地区議長及び前議長による役員構成となっています。

現議長を中心とした執行理事会、さらに理事会は執行理事会構成員に加えて前議長・公益財団法人日本ライオンズ理事長など、より多くのメンバーで構成され、最高意思決定機関として、各地区ガバナー35人を中心とした正社員により構成される全国ガバナー会（社員総会）があり、年に4回、定時社員総会を開催しています。

複合地区ガバナー協議会と情報の共有化するため現時点では8つの委員会を設け、委員長には複合地区前議長、副委員長には現議長が就任、委員会では複合地区委員長が出席し協議され、結果を複合地区及び地区へ伝達されます。

今年度においては、委員会には①スペシャルオリम्ピックス委員会、②PRマーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）、③国際理事候補者資格審査委員会、④会則委員会、⑤国際大会委員会、⑥YCE委員会、⑦ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会、⑧アラート委員会があり、8 複合地区内共通事項として情報を共有し、協力関係を構築しようとするものであります。

公益財団法人日本ライオンズ

日本における公益財団法人日本ライオンズ（2020 年 5 月一般財団法人設立）も一般社団法人日本ライオンズ同様に、日本国内における社会的地位を確立と日本ライオンズとしての奉仕事業を拡大すると共に、日本独自の財団法人を立ち上げました。特に支援事業として子供たちに対して「青少年に夢と希望を」スローガンを掲げ「児童養護施設の寺子屋事業」「全国の特別支援学校のフットサル大会」に注力、その他青少年への支援など。2023 年 11 月一般財団法人から公益財団法人となり、公益性の高い法人となりました。まだ、設立したばかりであり、これから組織として成長させなければなりません。ライオンズ会員の暖かいご支援をお願いいたします。

国際協会の、一般社団法人日本ライオンズ及び公益財団法人日本ライオンズの認定は？

公益財団法人日本ライオンズは、国際協会の認定を受けているが、一般社団法人日本ライオンズは認められていない組織であると話を聞くことがあります。

もし一般社団法人日本ライオンズが認められないのであれば、ライオンズマーク（ロゴ）など使用することは出来ないはずです。

一般財団法人日本ライオンズ（この時点では公益ではない）については、2021 年 10 月サンディエゴ国際理事会において、理事会方針書第 15 章に従い財団として承認されました。

一般社団法人日本ライオンズについては法人設立後、2018 年 11 月法律部から名称と紋章を使用すること許可承認を得られています。

以上により国際本部では、一般社団法人日本ライオンズも財団法人と共に公認されている組織であります。

海外における、財団と社団について

財団について世界的にみると、LCIF と別に複合地区（MD）における独自の財団を作り運営をしており、国際理事会でも承認しています。また、日本では法人、一般社団法人日本ライオンズとしていますが、世界でも同様に 1 国内に複数ある MD 間で協議会など形成しています。以上から日本の一般社団法人日本ライオンズや公益財団法人日本ライオンズが特別なものではなく、むしろ国内で一体化することが効率よく運営されるメリットが有ると言えます。

GAT（グローバル・アクション・チーム）との関わり

GAT のネットワークは、グローバル・メンバーシップ・アプローチに関する主なコミュニケーションの窓口であり、サポート役としての役割を果たす。例えば、地区レベルでは、GMT のリーターの元に、グローバル・メンバーシップ・アプローチが確実に実行するなど、GAT 複合地区リーダーと共に共有を図りあらゆる場を提供して行き、地区目標を成し遂げるために支援するとしています。

国際本部から意志決定の流れの確認

- ・国際本部から意志決定の伝達とそのサポート体制

下記図、「国際本部と一般社団法人日本ライオンズ及び公益財団法人日本ライオンズの関係と指示系統図」に示しているように、本部からの意志決定は直接地区ガバナーに、地区ガバナーを中心に、OSEAL 調整事務局や GAT エリアリーダー、また複合地区は地区ガバナー間での協力体制と一般社団法人日本ライオンズのサポート体制の形成となっています。

国際本部と一般社団法人日本ライオンズ 及び 公益財団法人日本ライオンズの
関係と指示系統図

関係と指示系統図

2024年2月1日

```
graph TD; IB[国際本部 意思決定  
(国際会長 国際理事会 執行委員会)] --> DG[地区ガバナー  
及びガバナーチーム  
(第一・第二副地区ガバナー)]; IB -.-> OSEAL[OSEAL調整事務局  
サポート]; IB -.-> GAT[GATエリアリーダー  
サポート]; DG <--> CR[複合地区ガバナー協議会  
情報の共有化  
8複合地区(法人)協力関係]; DG --> RP[リジョン・チェアパーソン]; RP --> ZP[ゾーン・チェアパーソン]; ZP --> LC1[ライオンズクラブ]; ZP --> LC2[ライオンズクラブ]; ZP --> LC3[ライオンズクラブ]; LC1 --> DP[代議員(大会)]; LC2 --> DP; LC3 --> DP; DG --> DGC[地区ガバナー諮問委員会]; DGC --> ZP; DGC --> DP; CR --> CR_L[公益財団法人  
日本ライオンズ  
「青少年に夢と希望を」  
・児童養護施設の寺子屋事業  
・全国特別支援学校フットサル大会]; CR --> CR_R[一般社団法人  
日本ライオンズ  
主な役員構成は、  
複合地区議長及び前議長  
(公財)日本ライオンズ理事長  
社員は、全国地区ガバナー  
複合地区及び地区に対し  
情報の共有化とサポート  
8つの委員会  
①スペシャルオリンピックス委員会  
②PRマーケティング委員会  
(ライオン誌日本語版委員会)  
③国際理事候補者資格審査委員会  
④会則委員会  
⑤国際大会委員会  
⑥YCE委員会  
⑦ライオンズクエスト・薬物乱用  
防止委員会  
⑧アラート委員会];
```

公益財団法人
日本ライオンズ

「青少年に夢と希望を」

- ・児童養護施設の寺子屋事業
- ・全国特別支援学校フットサル大会

一般社団法人
日本ライオンズ

主な役員構成は、
複合地区議長及び前議長
(公財)日本ライオンズ理事長
社員は、全国地区ガバナー

複合地区及び地区に対し
情報の共有化とサポート

8つの委員会

- ①スペシャルオリンピックス委員会
- ②PRマーケティング委員会
(ライオン誌日本語版委員会)
- ③国際理事候補者資格審査委員会
- ④会則委員会
- ⑤国際大会委員会
- ⑥YCE委員会
- ⑦ライオンズクエスト・薬物乱用
防止委員会
- ⑧アラート委員会

地区ガバナーを中心とした、サポート体制の確立

国際本部 意思決定
(国際会長 国際理事会 執行委員会)

地区ガバナー
及びガバナーチーム
(第一・第二副地区ガバナー)

複合地区ガバナー協議会
情報の共有化
8複合地区(法人)協力関係

リジョン・チェアパーソン

ゾーン・チェアパーソン

ライオンズクラブ

ライオンズクラブ

ライオンズクラブ

代議員(大会)

OSEAL調整事務局
サポート

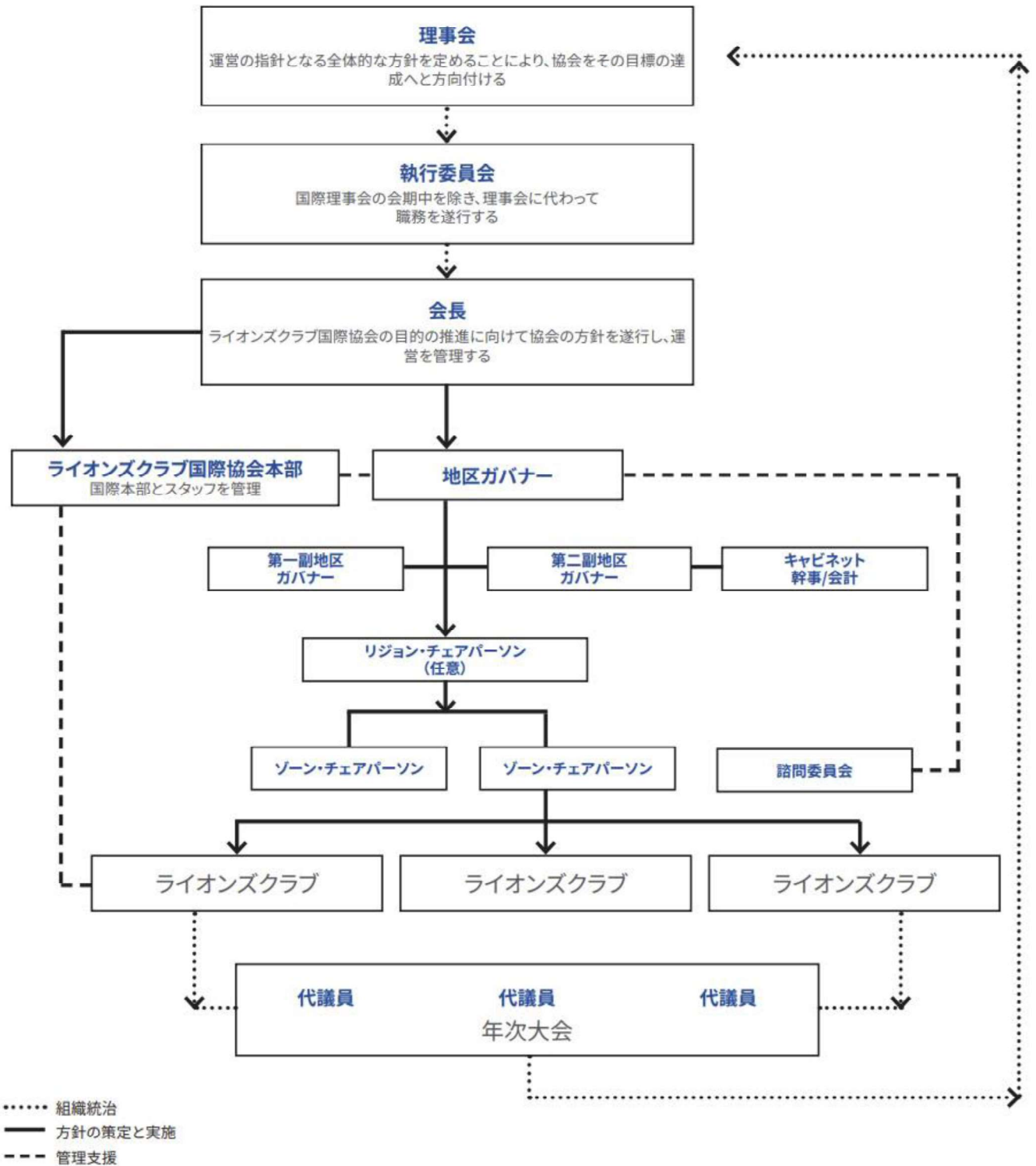
GATエリアリーダー
サポート

地区ガバナー諮問委員会

The organizational chart of the Japanese Association of University Teachers (JAUT) is structured as follows:

- 全国ガバナー会（社員総会）** (National Governors' Meeting / General Meeting of Members)
 - ・社員総会は年4回開催される。
- 理事会** (Board of Directors)
 - 構成員： 現・前ガバナー協議会議長、前理事長、一財）理事長
- 監事** (Auditor)
 - 監査委員 (Audit Committee)
- 各複合地区ガバナー協議会** (Regional Governors' Meetings)
 - 各複合地区ガバナー協議会
- 執行理事会** (Executive Board)
 - 構成員： 理事長1名、現議長8名と前議長、合計12名以内
- 執行理事会（8複合議長会に準ずるもの）**
 - ・理事会への上程議案の選考
 - ・情報共有（申し合わせ）
 - ・各委員会の管理
- 各委員会**
 - ・各委員会には各複合から委員を選出する
 - ・各委員会には委員長（前議長）、副委員長（現議長）を置く
- 各委員会**
 - ① スペシャルオリンピックピックス委員会
 - ② PRマーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）
 - ③ 国際理事候補者資格審査委員会
 - ④ 会則委員会
 - ⑤ 国際大会委員会
 - ⑥ YCE委員会
 - ⑦ ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会
 - ⑧ アラート委員会

ライオンズクラブ国際協会組織図



詳しい情報とさらなるリソースについては、
lionsclubs.org/MembershipChairをご確認ください。

登録のおねがい

『ライオンズチャンネル 333-E』

LIONS CHANNEL 333-E



333-E地区から世界へ

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区の活動を配信していきます。
チャンネル登録・高評価をよろしくお願いいたします。

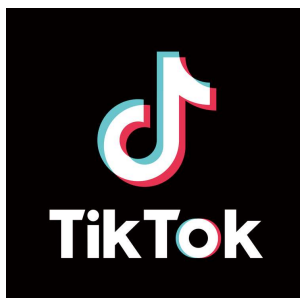
YOUTUBE



Instagram



TikTok





地区ガバナーエレクト 紹介

氏 名	L 椎名 健二 (しいな けんじ)
所 属	333-E地区 5R1Z 牛久茎崎ライオンズクラブ
生年月日	1969年6月9日
現住所	〒300-1234 茨城県牛久市中央1丁目7-14

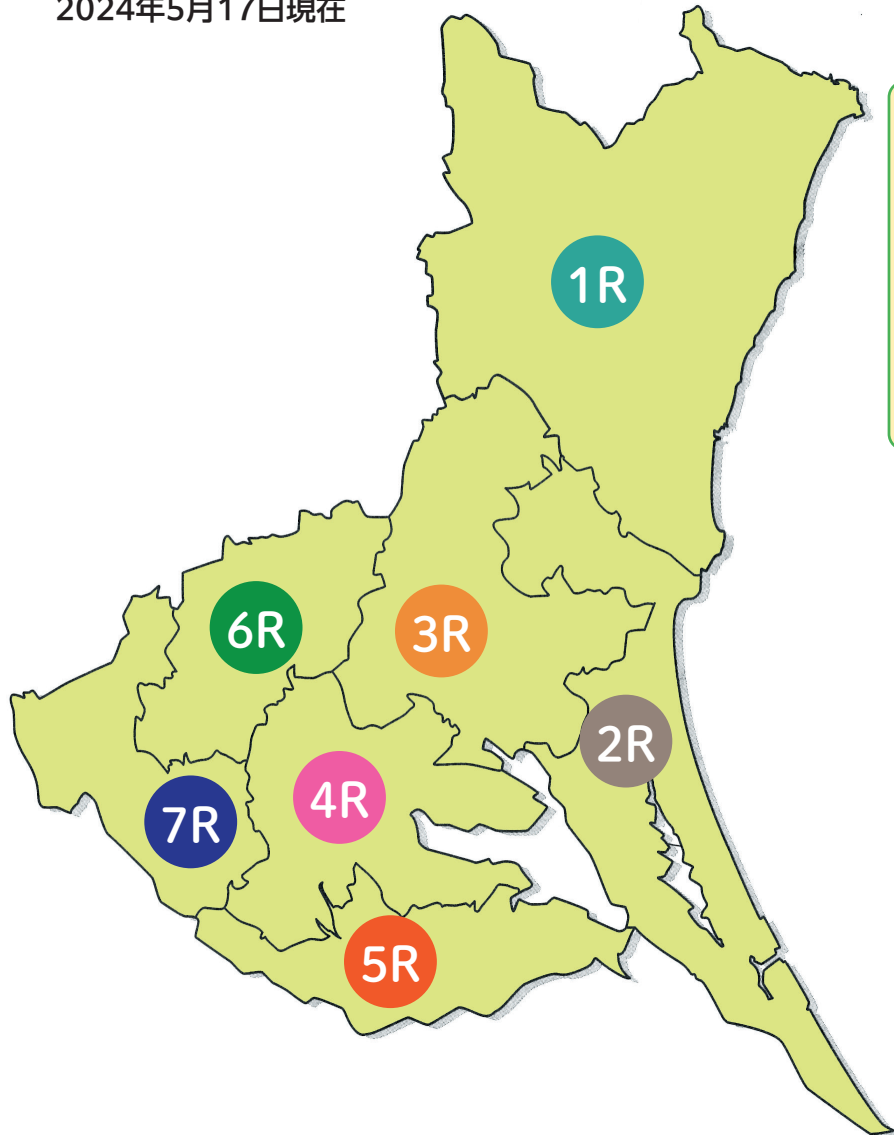
職業・役職	学校法人椎名夢学園 理事長 株式会社夢現 代表取締役
家族構成	妻 長女 次女 長男
趣味	音楽鑑賞 読書
最終学歴	私立常総学院高校
職歴	1992年 こばと幼稚園 入社 2016年 株式会社夢現 入社
ライオン歴	2008年 牛久茎崎ライオンズクラブ入会 2010年～2011年 地区委員 (PR・IT・ライオンズ情報) 2011年～2012年 地区委員 (PR・IT・ライオンズ情報) 2012年～2013年 クラブ幹事 2016年～2017年 クラブ会長 (第48代) 2017年～2018年 地区委員 (GLT・青年アカデミー) 2018年～2020年 クラブ理事 2020年～2021年 キャブネット事務局長 (山川洋CAB) 2021年～2022年 5R1Zゾーン・チェアパーソン 2022年11月～2023年6月 第2副地区ガバナー 2023年7月～ 第1副地区ガバナー
ライオンズ関連受賞歴	メルビンジョーンズフェロー賞 10回 複合地区議長アワード 1回
ライオンズ関連研修歴	ALLI (上級ライオンズリーダーシップ研究会)
国際大会参加歴	福岡・モントリオール(バーチャル)・ボストン
OSEALフォーラム参加歴	香港・済州島・マニラ

2024-2025 年度 キャビネット幹事・会計予定者経歴書

	幹 事		会 計	
氏名		おおぬき けんじ 大貫 研二		おかだ こういち 岡田 浩一
生年月日 (西暦)	1968 年 8 月 3 日		1971 年 7 月 24 日	
所属クラブ	牛久茎崎ライオンズクラブ		牛久茎崎ライオンズクラブ	
電話	029-872-1580		029-869-5535	
FAX	050-3156-2549		029-875-5536	
携帯電話	090-4670-7953		090-3246-7310	
職業業種	造園工事業		運送業	
勤務先名	(有)大貫園 代表取締役		(株)岡田商会 代表取締役	
ライオン歴	2011 年 クラブ入会 2012-2013 クラブ会計 2014-2015 クラブ幹事 2018-2019 クラブ会長 2019-2020 地区委員 2020-2021 CAB 副幹事 2021-2022 地区委員 2023-2024 CAB 副幹事		2012 年 クラブ入会 2016-2017 クラブ会計 2018-2019 クラブ幹事 2022-2023 クラブ会長 2023-2024 CAB 副幹事	

ライオンズクラブ333-E地区分布図

2024年5月17日現在



3R

1Z
石岡 LC
八郷 LC
美野里 LC
常陸小川 LC
茨城ひめま LC

2Z
岩間 LC
笠間 LC
内原 LC

1R

1Z
日立 LC
高萩 LC
日立中央 LC
日立桜 LC
・多賀桜支部
日立きらら LC
日立ブーケ LC
北茨城桜 LC

2Z
勝田 LC
那珂湊 LC
東海 LC
勝田グリーン LC
ひたちなかベスト LC

3Z
常陸太田 LC
常陸大宮 LC
那珂 LC
常陸大子 LC

2R

1Z
水戸 LC
水戸葵 LC
・アラート支部
水戸西 LC
水戸東 LC
水戸南 LC
水戸北 LC
水戸チアフル LC

2Z
大洗 LC
鹿島 LC
鉾田 LC
潮来 LC
神栖 LC
行方 LC

7R

1Z
古河 LC
・UFK 支部
総和 LC
茨城三和 LC

2Z
岩井 LC
・華の会支部
石下 LC
水海道 LC
茨城境 LC
・West Future 支部
つくばみらい LC
ごか LC

5R

1Z
龍ヶ崎 LC
江戸崎 LC
牛久基崎 LC
・まんぷく支部
竜ヶ崎ききょう LC

2Z
取手 LC
守谷 LC
取手大利根 LC
利根 LC
取手中央 LC

6R

1Z
岩瀬 LC
真壁 LC
協和 LC
・こだま支部
・協和レオクラブ
常陸大和 LC

2Z
下館 LC
茨城八千代 LC
下館巴 LC
・館支部
しもつま LC
下館シニア LC
筑西 LC

4R

1Z
土浦 LC
・フードパントリー支部
土浦亀城 LC
阿見 LC
土浦環 LC
土浦北 LC
・ロータス支部
美浦 LC
霞ヶ浦 LC
・わかさぎ支部
・しらほ支部
土浦 SORA LC

2Z
筑波 LC
・ハッピーチャイルド支部
・ヘレンケラー支部
・さくら Project 支部
・筑波レオクラブ
つくば中央 LC
・むすび支部
・バックキャスティング支部
つくば西 LC
・ラブアース支部
・IT Promotion 支部
つくば OAK LC
・クララ支部
・Art 支部
・つくば大人の憩い場支部
・つくば BLISS レオクラブ
つくばアウル LC
つくば紫峰 LC
つくば HOPE LC
筑波ヤング LC

333-E地区 ライオンズクラブの現況

1. 世界のライオンズ（2024年3月31日現在）

国または領域	クラブ数	会員数
200～	49,122	1,379,506

2. 日本のライオンズ（2024年3月31日現在）

クラブ数	会員数
2,760	97,125

3. 333複合地区（2024年3月31日現在）

	クラブ数	会員数
333-A（新潟）	68	2,680
333-B（栃木）	46	1,409
333-C（千葉）	105	2,724
333-D（群馬）	47	1,799
333-E（茨城）	81	3,987
合計	347	12,599

4. 333-E地区（2024年3月31日現在）

リジョン	ゾーン	クラブ数	3月末	クラブ名
1	1	7	212	日立・高萩・日立中央・日立桜(○)・日立きらら・日立ブーケ・北茨城桜
	2	5	187	勝田・那珂湊・東海・勝田グリーン・ひたちなかベスト
	3	4	137	常陸太田・常陸大宮・那珂・常陸大子
2	1	7	349	水戸・水戸葵(○)・水戸西・水戸東・水戸南・水戸北・水戸チアフル
	2	6	490	大洗・鹿島・鉾田・潮来・神栖・行方
3	1	5	140	石岡・八郷・美野里・常陸小川・茨城ひぬま
	2	3	61	岩間・笠間・内原
4	1	8	624	土浦(○)・土浦亀城・阿見・土浦環・土浦北(○)・美浦・霞ヶ浦(○)・土浦SORA
	2	8	534	筑波(○・△)・つくば中央(○)・つくば西(○)・つくばOAK(○・△)・つくばアウル・つくば紫峰・つくばHOPE・筑波ヤング
5	1	4	229	龍ヶ崎・江戸崎・牛久茎崎(○)・竜ヶ崎ききょう
	2	5	260	取手・守谷・取手大利根・利根・取手中央
6	1	4	133	岩瀬・真壁・協和(○・△)・常陸大和
	2	6	231	下館・茨城八千代・下館巴(○)・しもつま・下館シニア・筑西
7	1	3	128	古河(○)・総和・茨城三和
	2	6	272	岩井(○)・石下・水海道・茨城境(○)・つくばみらい・ごか
計	15	81	3,987	22クラブ支部を含む人数

※（ ）カッコ内、○…クラブ支部あり、△…レオクラブあり。

※レオクラブの人数は上記会員数に含まれない。

ライオンズクラブで使用している略語

略語	スペル	訳	備考
CAB	Cabinet	キャビネット	
CC	Council Chairperson	協議会議長	
CQI	Club Quality Initiative	クラブ活性化計画	
CM	Charter Member	チャーター・メンバー	クラブ結成時メンバー
CN	Charter Night	チャーターナイト	認証状伝達式
DC	District Chairperson	地区委員長	
DG	District Governor	地区ガバナー	
DGE	District Governor-Elect	地区ガバナーエレクト	
DIST	District	地区	
EXT	Extension	拡張・拡大	新クラブ結成
FVDG	First Vice District Governor	第1副地区ガバナー	
FWT	Family & Women Team	家族・女性チーム	
GAT	Global Action Team	グローバル・アクション・チーム	
GLT	Grobal Leadership Team	グローバル指導力育成チーム	
GMA	Global Membership Approach	グローバル・メンバーシップ・アプローチ	
GMT	Grobal Membership Team	グローバル会員増強チーム	
GST	Grobal Service Team	グローバル奉仕チーム	
ID	International Director	国際理事	
IP	International President	国際会長	
IT	Information Technology	情報技術	
LC	Lions Club	ライオンズクラブ	
LCI	Lions Clubs International	ライオンズクラブ国際協会	
LCIF	Lions Clubs International Foundation	ライオンズクラブ国際財団	
LEO	Leadership Experience Opportunity	指導力 経験 機会	
LQ	Lions Quest	ライオンズクエスト	
MD	Multiple District	複合地区	
MJF	Melvin Jones Fellow	メルビン ジョーンズ フェロー	
OSEAL Forum	Orient and Southeast Asian Lions Forum	東洋東南アジア・フォーラム	
PCC	Past Council Chairperson	元協議会議長	
PDG	Past District Governor	元地区ガバナー	
PID	Past International Director	元国際理事	
PIP	Past International President	元国際会長	
PR	Public Relation	広報	
R	Region	リジョン	
SD	Sub-District	準地区（地区）	
SVDG	Second Vice District Governor	第二副地区ガバナー	
TT	Tail Twister	テール・ツイスター	
VDG	Vice District Governor	副地区ガバナー	
YCE	Youth Camps and Exchange	ユースキャンプ及び交換	
Z	Zone	ゾーン	
ZC	Zone Chairperson	ゾーン・チェアパーソン	

ヘボン式ローマ字綴方表

ア	A	イ	I	ウ	U	エ	E	オ	O
カ	KA	キ	KI	ク	KU	ケ	KE	コ	KO
サ	SA	シ	SHI	ス	SU	セ	SE	ソ	SO
タ	TA	チ	CHI	ツ	TSU	テ	TE	ト	TO
ナ	NA	ニ	NI	ヌ	NU	ネ	NE	ノ	NO
ハ	HA	ヒ	HI	フ	FU	ヘ	HE	ホ	HO
マ	MA	ミ	MI	ム	MU	メ	ME	モ	MO
ヤ	YA			ユ	YU			ヨ	YO
ラ	RA	リ	RI	ル	RU	レ	RE	ロ	RO
ワ	WA	ヰ	I			ヱ	E	ヲ	O
ン	N(M)								
ガ	GA	ギ	GI	グ	GU	ゲ	GE	ゴ	GO
ザ	ZA	ジ	JI	ズ	ZU	ゼ	ZE	ゾ	ZO
ダ	DA	ヂ	JI	ヅ	ZU	デ	DE	ド	DO
バ	BA	ビ	BI	ブ	BU	ベ	BE	ボ	BO
パ	PA	ピ	PI	プ	PU	ペ	PE	ポ	PO
キャ	KYA			キュ	KYU			キョ	KYO
シャ	SHA			シュ	SHU			ショ	SHO
チャ	CHA			チュ	CHU			チョ	CHO
ニャ	NYA			ニユ	NYU			ニョ	NYO
ヒャ	HYA			ヒユ	HYU			ヒョ	HYO
ミャ	MYA			ミユ	MYU			ミョ	MYO
リャ	RYA			リュ	RYU			リョ	RYO
ギャ	GYA			ギユ	GYU			ギョ	GYO
ジャ	JA			ジュ	JU			ジョ	JO
ビャ	BYA			ビユ	BYU			ビョ	BYO
ピャ	PYA			ピユ	PYU			ピョ	PYO

※参考

シェ	SHIE	チェ	CHIE	ティ	TEI	ニイ	NII	ニエ	NIE
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO	ジェ	JIE
ディ	DEI	デュ	DEYU	ウィ	UI	ウェ	UE	ウォ	UO
ヴァ	BA	ヴィ	BI	ヴ	BU	ヴェ	BE	ヴォ	BO
ヴァ	BUA	ヴィ	BUI			ヴェ	BUE	ヴォ	BUO

※注意 「ヴァ:VA」「ヴィ:VI」「ヴ:VU」「ヴェ:VE」「ヴォ:VO」は使用不可

【ヘボン式ローマ字表記へ変換する際の注意事項】

1. 撥音：B、M、Pの前の「ん」は、NではなくMで表記します。

例：難波（ナンバ）NAMBA、本間（ホンマ）HOMMA、三瓶（サンペイ）SAMPEI

2. 促音：子音を重ねて表記します。

例：服部（ハットリ）HATTORI、吉川（キッカワ）KIKKAWA

ただし、チ（CHI）、チャ（CHA）、チュ（CHU）、チョ（CHO）音の前には「T」を表記します。

例：発地（ホッチ）HOTCHI、八丁（ハッチョウ）HATCHO

3. 長音：OやUは記入しません。

※長音表記を希望する場合には、下記【ヘボン式によらないローマ字氏名表記】を参照してください。

「ー」を省略する場合

例：ニーナ（ニーナ）NINA、シーナ（シーナ）SHINA、サリー（サリー）SARI
「イ」を省略しない場合

例：新菜（ニイナ）NIINA、しいな（シイナ）SHIINA、さりい（サリイ）SARII
「ウ」を含む長音「ウウ」の場合（「UU」は表記しません。）

例：日向（ヒュウガ）HYUGA、裕貴（ユウキ）YUKI、優子（ユウコ）YUKO
「オ」を含む長音「オウ」の場合（「OU」は表記しません。）

例：幸太（コウタ）KOTA、洋子（ヨウコ）YOKO、亮子（リョウコ）RYOKO
「オ」を含む長音「オオ」の場合（「OO」は表記しません。）

例：大野（オオノ）ONO、大河内（オオコウチ）OKOCHI、大西（オオニシ）ONISHI
末尾が「オオ」音で、ヨミカタが「オ」の場合（「OO」と表記します。）

例：妹尾（セノオ）SENOO、高藤（タカトオ）TAKATOO、横尾（ヨコオ）YOKOO
末尾が「オウ」音で、ヨミカタが「ウ」の場合（「OU」とは表記しません。）

例：伊藤（イトウ）ITO、高藤（タカトウ）TAKATO、御園生（ミソノウ）MISONO

キャビネット事務局の運営

333複合地の歴史を紐解くと2005年にA地区の新潟県と群馬県が単県独立し、新潟県が333-A、群馬県が333-Dになりました。さらに2007年の国際大会の閉会時をもちまして栃木県が333-B、我が茨城県が新たに333-E地区として誕生になりました。

キャビネット事務局としては、準地区のB地区(栃木県、茨城県)の頃、地区ガバナーが交代するたびに事務局が移動し、開・閉局に伴うオーバーラップの期間が必要となり、事務員もその都度採用となるため、事務能力の低下等が指摘されました。その後、茨城県が333-E地区になった2007年からは地区ガバナー所在する地域に「移動キャビネット事務局」として運営されておりましたが、2014年7月に水戸市に事務局が固定化されました。

2020年度「キャビネット事務局検討委員会」が組織され検討した結果、2021年度より5年間は現在の場所で固定事務局とする結論にいたりしました。

ライオンズクラブ国際協会333-E地区キャビネット事務局

〒310-0803 水戸市城南3-4-25

TEL 029-306-7750 FAX 029-306-7751

ホームページアドレス <https://lc333-e.com>

メールアドレス info@lc333-e.com

事務局職員の担当業務は、「キャビネットに関する事務的作業」のみです。

地区委員会・地区委員からの依頼業務はキャビネット幹事の許可が必要です。

また、クラブメンバーからの業務依頼は固くお断りします。

問い合わせ：月曜日～金曜日 9：00～17：00

休 日：土・日曜・祝日

キャビネットから発信される文書や電話・FAX等による依頼については期日までに必ずご回答くださるよう、ご協力をお願いいたします。